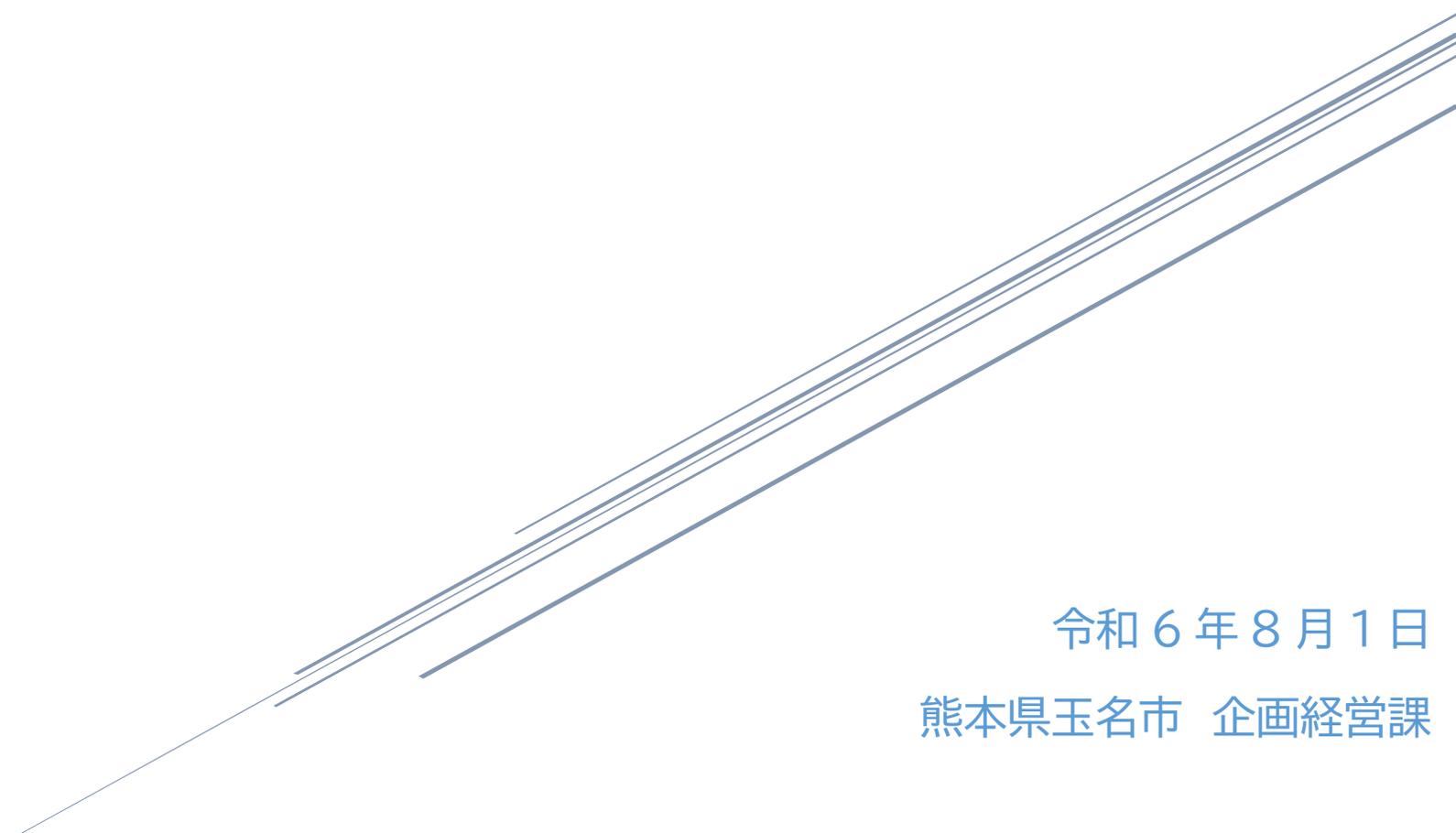


玉名市デジタル田園都市構想総合戦略

令和 5 年度分効果検証資料



令和 6 年 8 月 1 日
熊本県玉名市 企画経営課

【令和5年度改訂版】玉名市デジタル田園都市構想総合戦略 体系図

基本目標	基本的方向	検証番号	施策	成果指標		
玉名市の地域資源を活用した産業を育成し、魅力ある雇用を創出する	農水産業の振興による雇用の創出	1	農水産物の振興	イチゴの生産量		
				丸トマト・ミニトマトの生産量		
	なすの生産量					
	海苔の生産量					
	「玉名の逸品」の販路拡大による雇用の創出	2	農業の担い手育成と受皿づくり	集落営農、法人数		
				新規就農者数		
企業誘致による雇用の創出	3	農林水産物を活用した商品の製造促進と販路拡大	「玉名の逸品」新規商談成立数			
			4	新規企業の誘致と雇用の創出	誘致企業の玉名市在住就業者数 誘致企業数（立地協定締結企業数）	
商工の振興による雇用の創出	5	起業家の創業支援	創業セミナー参加者のうち開業した者			
			6	市内企業の人材確保の支援	就職希望高校生の地元就職率	
玉名市への新たな人の流れをつくる	移住・定住の推進による人の流入	7	玉名市への移住・定住の促進	空き家バンク活用（成約）件数		
				移住相談会での相談受付組数		
				開設又は開設支援したサテライトオフィス等の数		
	都市部などとのつながりの構築による人の流入	8	関係人口の創出・拡大	個人版ふるさと納税寄附額		
				玉名市応援団員数		
		9	玉名市への資金の流れの創出・拡大	企業版ふるさと納税寄附件数		
	観光振興の推進による人の流入	10	シティプロモーションによる関係人口の創出・拡大	Youtube玉名市公式チャンネル登録者数		
				11	玉名版DMOの構築	玉名版DMOの理解度
						玉名版DMOの受託事業収益
				12	着地型旅行商品開発の推進	着地型旅行商品参加者数
13				スポーツツーリズムの推進	スポーツツーリズム参加者数	
14	インバウンド事業の推進	外国人宿泊者数				
15	観光DXの推進	（一社）玉名観光協会のHPへのアクセス数（ページビュー数）				
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	若い世代の結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援	16	若い世代の結婚希望の実現	成婚者数（荒尾・玉名郡市の合計）		
				荒尾・玉名地域結婚サポートセンター会員数（荒尾・玉名郡市の合計）		
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	若い世代の結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援	17	切れ目ない妊娠・出産・育児支援の充実	この地域で子育てしたいと思う親の割合		
				乳児家庭訪問指導率		
				出産準備給付金・子育て応援給付金の受給割合		

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	若い世代の結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援	18	子育て支援の充実	保育の待機児童数 放課後児童クラブの待機児童数 ファミリーサポートセンター講習会新規受講者数
		19	妊娠、出産、子育ての各段階に応じたきめ細やかな対策	支援が必要な妊産婦、子育て世帯に対する相談支援率
	学校教育の充実	20	特色ある学校づくりの推進	学校生活が楽しいと答えた児童・生徒の割合
時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	公共交通網の充実	21	公共交通の利便性の向上	公共交通不便地域の解消率
	安心・安全なまちづくり	22	健康・福祉の充実	検診受診率（大腸） 玉名市自殺者数 高齢者向けスマートフォン講座やパソコンスキル向上のための講座の開催回数
				23
		24	安全なまちづくり	防犯灯のLED設置灯数（基） 防犯カメラの設置台数（基）
	環境・協働のまちづくり	25	豊かな自然と環境保全	一般廃棄物処理量
		26	協働によるまちづくり	高校・大学との連携及び協力実績件数
	暮らしやすいまちづくり	27	コンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進	グランドデザイン（全体構想）の策定
		28	まちづくりDXの推進	地域課題解決のためのユースケース開発事業数
		29	学校教育の充実	市内小中学校において、学習用タブレットを持ち帰っての家庭学習を行った1週間の平均日数
		30	生涯学習の充実	電子図書貸出数 スマートフォン関連講座の開催回数
	誰もが居場所と役割を持つ地域社会の実現	31	人材育成・協働のまちづくりの推進	ワークショップの開催回数 男女共同参画関連事業数
		32	若者が住みたいまちをつくる	アイデアソンなどの開催回数 アイデアの提案数
	スマート自治体の推進	33	自治体行政スマートプロジェクトの推進	AI、RPAを活用している業務数
	SDGsの実現による持続可能なまちづくり	34	SDGsを理解する	SDGs市民認知率
	デジタル行政サービスの推進	35	自治体DXの推進	玉名市公式LINEの登録者数 コンビニ等で交付した証明書の発行割合
4基本目標	17基本的方向	35施策		

※ 赤字は令和5年度の改訂箇所

【検証番号】〇

施策名	< ① >							
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値	
< ② >	< ③ >						< ④ >	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績値				< ⑤ >				
達成率				< ⑥ >				
今後の方向性				< ⑦ >				
実績値の前年比増減理由	< ⑧ >							
①令和5年度を取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	< ⑨ >							
担当課の意見	< ⑩ >							
実績値の推移	< ⑪ >							

「シートの見方」

<①>：玉名市総合戦略に設定されている施策名称を記入

<②>：事業を実施する担当課を記入

<③>：施策に対する成果指標と8年後（令和9年度）の目標値を記入

<④>：事業実施前の実績値(基準値)を記入

<⑤>：各年度の実績値を記入

<⑥>：各年度の達成率を記入

算式：(実績値÷目標値)×100=達成率

目標値が「0」の場合の算式：1-(実績値÷基準値)×100=達成率

<⑦>：事業の今後の方向性について6つの方向性を記入

- ・拡充して継続
- ・現状のまま継続
- ・執行方法の改善
- ・縮小して継続
- ・休止・廃止
- ・民間の活用を検討

<⑧>：実績値の前年比増減理由を記入

<⑨>：検証年度を取組と「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組を記入

<⑩>：事業内容に対する担当課の意見を記入

<⑪>：各年度の実績値の推移をグラフで表示

【検証番号】1

施策名		農水産物の振興																														
担当課	成果指標と8年後の目標値				基準値																											
農業政策課	イチゴの生産量			2,463 t	2,372 t																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度分効果検証 (実績値確定のため) 令和5年度分は速報値																											
実績値	2,294 t	2,170 t	2,359 t	2,209 t																												
達成率	93.1%	88.1%	95.8%	89.7%																												
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																												
実績値の前年比増減理由	出荷開始以降の定期的な降雨と日照不足の影響により着果負担時による樹勢回復が図られず最終的に収量減につながった。																															
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	産地生産基盤パワーアップ、攻めの園芸、燃油価格補填事業、市機械補助、市農業用被覆資材緊急支援事業等により経営の安定化を支援した。今後も補助事業等を活用した経営力の強化の推進や、トップセールス等を実施し販売単価の回復及び向上に努めていく。																															
担当課の意見	ウクライナ情勢、円安の影響を受け生産資材の高騰や販売単価安など、生産者にとって厳しい状況が続いている。このような中、必要と考えられる支援策を今後も検討する必要がある。																															
実績値の推移	<p style="text-align: center;">イチゴの生産量</p> <table border="1"> <caption>イチゴの生産量 (実績値と目標値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (t)</th> <th>目標値 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>2,294</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2,170</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2,359</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2,209</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>-</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>-</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>-</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>-</td> <td>2,463</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (t)	目標値 (t)	令和2年度	2,294	2,463	令和3年度	2,170	2,463	令和4年度	2,359	2,463	令和5年度	2,209	2,463	令和6年度	-	2,463	令和7年度	-	2,463	令和8年度	-	2,463	令和9年度	-	2,463
年度	実績値 (t)	目標値 (t)																														
令和2年度	2,294	2,463																														
令和3年度	2,170	2,463																														
令和4年度	2,359	2,463																														
令和5年度	2,209	2,463																														
令和6年度	-	2,463																														
令和7年度	-	2,463																														
令和8年度	-	2,463																														
令和9年度	-	2,463																														

施策名		農水産物の振興																														
担当課	成果指標と8年後の目標値				基準値																											
農業政策課	丸トマト・ミニトマトの生産量			30,485 t	30,230 t																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度分効果検証 (実績値確定のため) 令和5年度分は速報値																											
実績値	28,862 t	26,566 t	26,062 t	22,899 t																												
達成率	94.7%	87.1%	85.5%	75.1%																												
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																												
実績値の前年比増減理由	温暖化傾向に伴い、年々コナジラミの発生が多く、耐候性品種が主体となり昨年より「黄化葉巻病」「黄化病」の被害拡大が見受けられた。																															
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	産地生産基盤パワーアップ、攻めの園芸、燃油価格補填事業、市機械補助、市農業用被覆資材緊急支援事業等により経営の安定化を支援した。今後も補助事業等を活用した経営力の強化の推進や、トップセールス等を実施し販売単価の回復及び向上に努めていく。																															
担当課の意見	ウクライナ情勢、円安の影響を受け生産資材の高騰や販売単価安など、生産者にとって厳しい状況が続いている。このような中、必要と考えられる支援策を今後も検討する必要がある。																															
実績値の推移	<p style="text-align: center;">丸トマト・ミニトマトの生産量</p> <table border="1"> <caption>丸トマト・ミニトマトの生産量 (実績値と目標値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (t)</th> <th>目標値 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>28,862</td> <td>30,485</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>26,566</td> <td>30,485</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>26,062</td> <td>30,485</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>22,899</td> <td>30,485</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>-</td> <td>30,485</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>-</td> <td>30,485</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>-</td> <td>30,485</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>-</td> <td>30,485</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (t)	目標値 (t)	令和2年度	28,862	30,485	令和3年度	26,566	30,485	令和4年度	26,062	30,485	令和5年度	22,899	30,485	令和6年度	-	30,485	令和7年度	-	30,485	令和8年度	-	30,485	令和9年度	-	30,485
年度	実績値 (t)	目標値 (t)																														
令和2年度	28,862	30,485																														
令和3年度	26,566	30,485																														
令和4年度	26,062	30,485																														
令和5年度	22,899	30,485																														
令和6年度	-	30,485																														
令和7年度	-	30,485																														
令和8年度	-	30,485																														
令和9年度	-	30,485																														

施策名		農水産物の振興																					
担当課		成果指標と8年後の目標値					基準値																
農業政策課		なすの生産量					3,124 t	2,424 t															
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度分効果検証 (実績値確定のため) 令和5年度分は速報値																		
実績値	2,979 t	3,238 t	3,438 t	3,190 t																			
達成率	95.4%	103.6%	110.1%	102.1%																			
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																			
実績値の前年比増減理由	P C 筑陽の技術向上また、天候不順に関わらず好調な出荷となった。																						
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	産地生産基盤パワーアップ、攻めの園芸、燃油価格補填事業、市機械補助、市農業用被覆資材緊急支援事業等により経営の安定化を支援した。今後も補助事業等を活用した経営力の強化の推進や、トップセールス等を実施し販売単価の回復及び向上に努めていく。																						
担当課の意見	ウクライナ情勢、円安の影響を受け生産資材の高騰や販売単価安など、生産者にとって厳しい状況が続いている。このような中、必要と考えらえる支援策を今後も検討する必要がある。																						
実績値の推移	<p style="text-align: center;">なすの生産量</p> <table border="1"> <caption>なすの生産量 (実績値と目標値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (t)</th> <th>目標値 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>2,979</td> <td>3,124</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>3,238</td> <td>3,124</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>3,438</td> <td>3,124</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>3,190</td> <td>3,124</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値 (t)	目標値 (t)	令和2年度	2,979	3,124	令和3年度	3,238	3,124	令和4年度	3,438	3,124	令和5年度	3,190	3,124
年度	実績値 (t)	目標値 (t)																					
令和2年度	2,979	3,124																					
令和3年度	3,238	3,124																					
令和4年度	3,438	3,124																					
令和5年度	3,190	3,124																					

施策名		農水産物の振興																					
担当課		成果指標と8年後の目標値					基準値																
水産林務課		海苔の生産量					149,231 千枚	127,824 千枚															
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度															
実績値	158,348 千枚	166,740 千枚	112,301 千枚	123,683 千枚																			
達成率	106.1%	111.7%	75.3%	82.9%																			
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																			
実績値の前年比増減理由	生産枚数は、栄養塩不足に伴う色落ち等の影響から伸び悩んだが、昨年度と比較すると微増した。																						
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①漁業の拠点となる大正開漁港や滑石漁港の泊地において、潮位に関係なく出入港できるようしゅんせつ工事を実施した。また、横島漁港では、大潮時の満潮位に施設用地が浸水するため、嵩上工事を実施した。</p> <p>②漁業者が生産活動に専念できる環境を提供するため、しゅんせつ等の機能保全や施設の整備を継続的に実施する。</p>																						
担当課の意見	<p>海苔養殖において、当初は質・量ともに良好な漁場もあったが、12月以降、海水温の上昇に伴うプランクトンの増加から、徐々に貧栄養な海況となり、ノリの育成に影響が見られ生産量が伸び悩んだ。しかし、全国的な不漁の影響で平均単価が平年の2倍近くに伸び、過去最高の売上を記録する漁協もあった。</p> <p>漁業の拠点である漁港は、有明海特有の浮泥堆積による泊地埋没が顕著なため、漁期中は漁場での作業後、海上で潮待ちしなければ帰港出来ないことから、陸上での加工作業が遅れ漁労時間の延長を余儀なくされている。このことから、漁労環境及び生産量の向上を図るためにも、適切な施設の機能保全を継続して実施する。</p>																						
実績値の推移	<p style="text-align: center;">海苔の生産量</p> <table border="1"> <caption>海苔の生産量 (実績値と目標値)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (千枚)</th> <th>目標値 (千枚)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>158,348</td> <td>149,231</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>166,740</td> <td>149,231</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>112,301</td> <td>149,231</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>123,683</td> <td>149,231</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値 (千枚)	目標値 (千枚)	令和2年度	158,348	149,231	令和3年度	166,740	149,231	令和4年度	112,301	149,231	令和5年度	123,683	149,231
年度	実績値 (千枚)	目標値 (千枚)																					
令和2年度	158,348	149,231																					
令和3年度	166,740	149,231																					
令和4年度	112,301	149,231																					
令和5年度	123,683	149,231																					

【検証番号】2

施策名 農業の担い手育成と受皿づくり																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
農業政策課		集落営農、法人数						90法人	77法人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				72法人																															
達成率				80.0%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		<p>少子高齢化等を背景に農業従事者が減少する中、各法人や地域内で法人化した集落営農組織等をはじめとした将来を担う担い手に対する支援策として、農作業の効率化及び生産コストの減少による所得の向上を図る取組として農地の集約化に対する市独自の補助事業を実施した。</p> <p>今後も引き続き本市の基幹産業である農業を維持していくため、将来を担う担い手に対し各種支援策を継続的に行うとともにながら法人等の増加に繋げていきたい。</p>																																	
担当課の意見		<p>本市の基幹産業である農業の分野においては、近年加速化する少子高齢化に伴う農業従事者の減少や耕作放棄地の増加等が喫緊の課題となっている。</p> <p>このような情勢の中、将来的に本市の農地を適切に守り抜いていくためには、各法人や地域内で法人化した集落営農組織等の担い手を核として支援しながら増加させていく必要があることから、今後も引き続き農地の集約化を推進し農作業の効率化及び生産コストの減少による所得の向上を図るとともに、県やJA等の関係団体等とも連絡を密にしながら魅力ある農業の実現を目指していきたい。</p>																																	
実績値の推移		<p style="text-align: center;">集落営農、法人数</p> <table border="1"> <caption>集落営農、法人数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td></td><td>90</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td></td><td>90</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td></td><td>90</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>72</td><td>90</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>90</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>90</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>90</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>90</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度		90	令和3年度		90	令和4年度		90	令和5年度	72	90	令和6年度		90	令和7年度		90	令和8年度		90	令和9年度		90
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度		90																																	
令和3年度		90																																	
令和4年度		90																																	
令和5年度	72	90																																	
令和6年度		90																																	
令和7年度		90																																	
令和8年度		90																																	
令和9年度		90																																	

施策名 農業の担い手育成と受皿づくり																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
農業政策課		新規就農者数(累計)						30人	6人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	20人	28人	37人																																
達成率	66.7%	93.3%	123.3%																																
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																																
実績値の前年比増減理由		前年度の28名から主にUターン就農や雇用就農などで9名増加したことにより合計37名(累計)となった。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		<p>年々減少していく農業従事者を維持していくため、本市では新規就農者等の確保を目的として玉名圏域内の近隣市町と連携・協力しながら玉名圏域定住自立圏事業に取り組んでおり、農業の魅力や研修受け入れ農家等の情報発信を行っているとともに、専門的な講師を招いた農業に関する合同勉強会などを開催した。</p> <p>今後も引き続き、新規就農者等の確保に向けて本市の基幹産業である農業の魅力発信などに引き続き取り組んでいきたい。</p>																																	
担当課の意見		<p>農業を基幹産業とする本市においては、少子高齢化等を背景に農業従事者が減少する中、新規就農者等の確保が急務となっている。そのため、本市のみならず玉名圏域の自治体と連携・協力しながら新規就農者等の確保に向けて引き続き取り組んでいきたい。</p> <p>※ 新規就農者の実績値(新規学卒、Uターン、新規参入、雇用就農分)については、熊本県農林水産部生産経営局(農地・担い手支援課)及び一般社団法人熊本県農業会議が毎年度出版されている「青年農業者・新規就農者実態補完調査結果」より数値を引用しているため、令和5年度の実績はR7.2月頃に公表される予定。(冊子については、R7.3月頃に出版予定。)</p>																																	
実績値の推移		<p style="text-align: center;">新規就農者数(累計)</p> <table border="1"> <caption>新規就農者数(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>20</td><td>30</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>28</td><td>30</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>37</td><td>30</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td></td><td>30</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>30</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>30</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>30</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>30</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	20	30	令和3年度	28	30	令和4年度	37	30	令和5年度		30	令和6年度		30	令和7年度		30	令和8年度		30	令和9年度		30
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	20	30																																	
令和3年度	28	30																																	
令和4年度	37	30																																	
令和5年度		30																																	
令和6年度		30																																	
令和7年度		30																																	
令和8年度		30																																	
令和9年度		30																																	

**令和4年度分効果検証
(実績値確定のため)
令和5年度分は未公表**

【検証番号】3

施策名 農林水産物を活用した商品の製造促進と販路拡大																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
観光物産課		「玉名の逸品」新規商談成立数(累計)						10件	0件																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値																																			
達成率																																			
今後の方向性																																			
<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>令和6年度分より 効果検証</p> </div>																																			
実績値の前年比増減理由																																			
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		<p>①これまで玉名ブランド認定品や6次産業推奨品などそれぞれのジャンルや団体で行ってきた販促活動やブランドを「玉名の逸品」として確立していくために、リーフレットを作成した。作成したリーフレットを県内外の物産展などで配布することで「玉名の逸品」の認知度向上を図った。</p> <p>②令和6年度は本市と包括連携協定を締結する肥後銀行と連携し、玉名市内の特産品や農産品の事業者や生産者とイオン九州が直接商談を行う機会を設ける。販路拡大をはじめ、商談技術の向上、商品の磨き上げにつなげ、「玉名の逸品」新規商談成立を目指す。</p>																																	
担当課の意見		<p>・本市にはブランド認定品や6次産品といった特産品や、いちごやトマト、柑橘類、海苔など豊富な資源を有する。これらを「玉名の逸品」として国内外に広くPRし、認知度向上・販路拡大を行っていく。</p> <p>・令和6年度に玉名観光協会内に物産販売部会が設立されるタイミングでもあり、玉名市内の事業者や生産者を広く、物産販売部会への加入を促し、「玉名の逸品」の裾野を広げていく。</p>																																	
実績値の推移		<p style="text-align: center;">「玉名の逸品」新規商談成立数(累計)</p> <table border="1"> <caption>「玉名の逸品」新規商談成立数(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>0</td><td>10</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	0	0	令和3年度	0	0	令和4年度	0	0	令和5年度	0	0	令和6年度	0	10	令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	0																																	
令和3年度	0	0																																	
令和4年度	0	0																																	
令和5年度	0	0																																	
令和6年度	0	10																																	
令和7年度																																			
令和8年度																																			
令和9年度																																			

【検証番号】4

施策名 新規企業の誘致と雇用の創出																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
商工政策課		誘致企業の玉名市在住就業者数						1,372人	1,052人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	1,006人	1,025人	1,049人	1,193人																															
達成率	73.3%	74.7%	76.5%	87.0%																															
今後の方向性	執行方法の改善	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		誘致企業の地元人材採用意欲は高く、前年より増加した。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		<p>地元人材の雇用が見込まれる企業をターゲットに新規誘致活動を行うとともに、既立地企業に対して企業ガイダンスなどの人材確保支援事業を積極的に案内していく。</p>																																	
担当課の意見		<p>市内外の企業が人材を獲得するのに苦慮しており、新規企業を玉名市に呼び込むためにも引き続き人材確保支援を行っていきたい。</p>																																	
実績値の推移		<p style="text-align: center;">誘致企業の玉名市在住就業者数</p> <table border="1"> <caption>誘致企業の玉名市在住就業者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>1,006人</td><td></td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>1,025人</td><td></td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>1,049人</td><td></td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>1,193人</td><td></td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>1,372人</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	1,006人		令和3年度	1,025人		令和4年度	1,049人		令和5年度	1,193人		令和6年度		1,372人	令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	1,006人																																		
令和3年度	1,025人																																		
令和4年度	1,049人																																		
令和5年度	1,193人																																		
令和6年度		1,372人																																	
令和7年度																																			
令和8年度																																			
令和9年度																																			

【検証番号】5

施策名		新規企業の誘致と雇用の創出																					
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値															
商工政策課	誘致企業数（立地協定締結企業数）						30社	23社															
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度															
実績値	24社	24社	27社	25社																			
達成率	80.0%	80.0%	90.0%	83.3%																			
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																			
実績値の前年比増減理由	市内の誘致企業2社が閉業された。																						
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	企業立地推進計画に基づき新規企業の誘致を行う。また、並行して既立地企業へ充実したアフターフォローを行い玉名市への定着を図る。																						
担当課の意見	台湾半導体企業の進出により、国内外の企業の熊本県内への投資意欲は高まっている。企業のニーズにあった用地を準備することが、進出先として選ばれる条件になる。また、進出企業に玉名で長く操業してもらうため、操業後のアフターフォローを行っていく。 なお、各年次ごとに成果指標の「誘致企業数」の捉え方について違いがあったため、市内に現存する誘致企業数と統一し、令和2年度から4年度の数値も合わせて修正した。																						
実績値の推移	<p>※誘致企業数（立地協定締結企業数）</p> <table border="1"> <caption>※誘致企業数（立地協定締結企業数）</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>24社</td> <td>30社</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>24社</td> <td>30社</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>27社</td> <td>30社</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>25社</td> <td>30社</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「誘致企業数」の中には、新設・増設が含まれる</p>								年度	実績値	目標値	令和2年度	24社	30社	令和3年度	24社	30社	令和4年度	27社	30社	令和5年度	25社	30社
年度	実績値	目標値																					
令和2年度	24社	30社																					
令和3年度	24社	30社																					
令和4年度	27社	30社																					
令和5年度	25社	30社																					

施策名		起業家の創業支援																					
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値															
商工政策課	創業セミナー参加者のうち開業した者（累計）						10人	5人															
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度															
実績値	0人	1人	1人	3人																			
達成率	0.0%	10.0%	10.0%	30.0%																			
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																			
実績値の前年比増減理由	令和5年度中に創業セミナー受講者のうち2人の開業があり累計3名となった。																						
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	全5回の日程で実施。創業の心構え、資金調達方法、創業計画の作成及び改善等の内容で実施した。 今後地域経済の域内循環に資する小規模事業者の新規創業を中心とした内容で実施していく。																						
担当課の意見	創業の心構えなど基本的な内容を中心として、開業後の経営安定及び事業継続に寄与するセミナーにしたい。																						
実績値の推移	<p>創業セミナー参加者のうち開業した者（累計）</p> <table border="1"> <caption>創業セミナー参加者のうち開業した者（累計）</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>1人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>3人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0人	10人	令和3年度	1人	10人	令和4年度	1人	10人	令和5年度	3人	10人
年度	実績値	目標値																					
令和2年度	0人	10人																					
令和3年度	1人	10人																					
令和4年度	1人	10人																					
令和5年度	3人	10人																					

【検証番号】6

施策名		市内企業の人材確保の支援																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																												
商工政策課	就職希望高校生の地元就職率						45%	34%																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	29%	32%	36%	33%																															
達成率	64.4%	71.1%	79.1%	73.3%																															
今後の方向性	執行方法の改善	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	地元就職者は前年から若干減少したものの、地元志向は高いと考えられる。																																		
①令和5年度を取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>将来の就職活動における地元就職への意識付けを図るとともに、圏域企業への人材確保支援と玉名圏域から人材の流出を防ぐことを目的に荒尾・玉名地域の企業ガイダンスを開催した。</p> <p>これまでに実施してきたことを基本として、社会情勢に応じて内容を改良していく。</p>																																		
担当課の意見	<p>就職希望者の地元志向も高くなっており、荒玉管内の企業紹介はもとより企業ガイダンス等の開催を通して、更なる企業と就職希望者とのマッチングを図っていく。</p>																																		
実績値の推移	<p style="text-align: center;">就職希望高校生の地元就職率</p> <table border="1"> <caption>就職希望高校生の地元就職率推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>29%</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>32%</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>36%</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>33%</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>45%</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	29%	45%	令和3年度	32%	45%	令和4年度	36%	45%	令和5年度	33%	45%	令和6年度		45%	令和7年度		45%	令和8年度		45%	令和9年度		45%
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	29%	45%																																	
令和3年度	32%	45%																																	
令和4年度	36%	45%																																	
令和5年度	33%	45%																																	
令和6年度		45%																																	
令和7年度		45%																																	
令和8年度		45%																																	
令和9年度		45%																																	

【検証番号】7

施策名		玉名市への移住・定住の促進																																
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																											
住宅課	空き家バンク活用（成約）件数（累計）						22件	2件																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																										
実績値	1件	2件	5件	8件																														
達成率	4.5%	9.1%	22.7%	36.4%																														
今後の方向性	執行方法の改善	拡充して継続	現状のまま継続	現状のまま継続																														
実績値の前年比増減理由	空き家バンク登録物件と利用者のマッチングにより3件の成約があった。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①・令和5年度からの熊本県空き家バンクプラットフォームに参画し、情報発信の強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンクへの物件の登録が新たに5件あった。 ・第3次定住促進補助事業において、空き家取得補助金2件の交付を行った。 ・令和6年度からの空き家関連業務の庁内執行体制について、検討を行った。 <p>②・空き家関連業務については、住宅課において、一元的に対応を行う。</p>																																	
担当課の意見	<p>空き家については、移住や転居等により、一定のニーズ・関心があり、状態が良く比較的安価な物件については、買い手がつきやすい状況にある。このような状況を踏まえ、空き家の有効活用を推進するため、空き家バンクへの登録物件の掘り起こし・登録数の増に引き続き取り組むことが重要と考える。また、物件登録にあたり、相続等の課題がある物件も多いため、専門的知識を有する団体などとの連携強化や役割分担、外部委託の活用等を引き続き推進する必要があると考える。</p> <p>また、空き家の持ち主は、市外在住の方も多いため、固定資産税の納付書に案内を同封する等の取組みを継続し、情報発信を進める必要がある。</p>																																	
実績値の推移	<p>空き家バンク活用(成約)件数(累計)</p> <table border="1"> <caption>空き家バンク活用(成約)件数(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>1件</td><td>22件</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>2件</td><td>22件</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>5件</td><td>22件</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>8件</td><td>22件</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>22件</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>22件</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>22件</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>22件</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	1件	22件	令和3年度	2件	22件	令和4年度	5件	22件	令和5年度	8件	22件	令和6年度		22件	令和7年度		22件	令和8年度		22件	令和9年度		22件
年度	実績値	目標値																																
令和2年度	1件	22件																																
令和3年度	2件	22件																																
令和4年度	5件	22件																																
令和5年度	8件	22件																																
令和6年度		22件																																
令和7年度		22件																																
令和8年度		22件																																
令和9年度		22件																																

施策名		玉名市への移住・定住の促進																																
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																											
地域振興課	移住相談会での相談受付組数（累計）						75組	6組																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																										
実績値	0組	19組	38組	60組																														
達成率	0.0%	25.3%	50.7%	80.0%																														
今後の方向性	執行方法の改善	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																														
実績値の前年比増減理由	相談会の回数増により増加したものと考える。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①・令和5年8月5日・6日に「熊本ONLINE移住祭夏の陣」(オンライン)に参画し、8組8人の相談を受け付けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月9日に「九州・山口合同移住相談会」に参画し、8組10人の相談を受け付けた。 ・令和5年12月9日に「あらたま移住相談会IN福岡」に参画し、5組6人の相談を受け付けた。 ・令和6年2月17日に「あらたま地域オンライン移住相談会」に参画し、1組1人の相談を受け付けた。 <p>②LINEを用いて、玉名市外にお住いの方に向けた情報発信を行う。</p>																																	
担当課の意見	<p>イベント出展によるPRや相談会実施などが、実際の移住に直接つながるケースは少ないが、引き続き、より効果が見込める取り組みに絞って、近隣市町・定住自立圏などで連携し取り組む必要があると考える。</p>																																	
実績値の推移	<p>移住相談会での相談受付組数(累計)</p> <table border="1"> <caption>移住相談会での相談受付組数(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>0組</td><td>75組</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>19組</td><td>75組</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>38組</td><td>75組</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>60組</td><td>75組</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>75組</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>75組</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>75組</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>75組</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	0組	75組	令和3年度	19組	75組	令和4年度	38組	75組	令和5年度	60組	75組	令和6年度		75組	令和7年度		75組	令和8年度		75組	令和9年度		75組
年度	実績値	目標値																																
令和2年度	0組	75組																																
令和3年度	19組	75組																																
令和4年度	38組	75組																																
令和5年度	60組	75組																																
令和6年度		75組																																
令和7年度		75組																																
令和8年度		75組																																
令和9年度		75組																																

施策名		玉名市への移住・定住の促進																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
企画経営課		開設又は開設支援したサテライトオフィス等の数(累計)						2件	0件																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値		0件	0件	2件																															
達成率		0.0%	0.0%	100.0%																															
今後の方向性		拡充して継続	拡充して継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	令和5年度に国の交付金を活用して開設支援を行い、サテライトオフィス等拠点施設が2施設整備されたため。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、市内にサテライトオフィス等拠点施設を整備する事業者を公募して、開設費用の支援を行った。また、整備と並行して、利活用プロジェクトの実施や進出企業の誘致活動を行った。</p> <p>②2施設は令和6年3月に開業したが、利用者数の増加を図るため、認知度の向上への取組を事業者とともに実施していく。</p>																																		
担当課の意見	<p>サテライトオフィス等拠点施設の開設に伴い、2施設合わせて、市外3社（県外2社、県内1社）の企業進出を得ることができた。現在、施設の個室スペースに余剰もあることから、進出企業の誘致とともに、市民への施設利用を施設運営者と取り組んでいく。</p> <p>今後も引き続き、県内外から新たな人の流れを創出し、雇用の拡大、市内外企業の連携による市内企業の生産性の向上・付加価値向上やイノベーション創出等に資する取組に繋げることで地域の活性を図っていく。</p>																																		
実績値の推移	<p>開設支援したサテライトオフィス等の数(累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>2</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>0</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>0</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>0</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>0</td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0	0	令和3年度	0	0	令和4年度	0	0	令和5年度	2	0	令和6年度		0	令和7年度		0	令和8年度		0	令和9年度		0
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	0																																	
令和3年度	0	0																																	
令和4年度	0	0																																	
令和5年度	2	0																																	
令和6年度		0																																	
令和7年度		0																																	
令和8年度		0																																	
令和9年度		0																																	

【検証番号】8

施策名		関係人口の創出・拡大																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
地域振興課		個人版ふるさと納税寄附額						1,500,000千円	72,348千円																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	877,394千円	1,117,921千円	1,037,380千円	846,354千円																															
達成率	58.5%	74.5%	69.2%	56.4%																															
今後の方向性	拡充して継続	拡充して継続	拡充して継続	拡充して継続																															
実績値の前年比増減理由	ふるさと納税制度の厳格化により、10月から寄附額の見直し（値上げ）を行ったため、10月以降の寄附者及び寄附額が減少した。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①10月からの制度に沿った寄附額の見直し及び新たなポータルサイトの導入。ふるさとチョイス大感謝祭へ出展し市と特産品のPRを行った。</p> <p>②LINEでの情報発信を、現在のLINEトップページに市外向けカテゴリを追加して実施する。また、配送料がかからない体験型の返礼品の開発や、ガバメントクラウドファンディングに取り組む。</p>																																		
担当課の意見	<p>返礼品に対する適正な寄附額の見直しを行ったことで寄附額が大幅に減少した。今年度は新たに体験型返礼品の開発、新ポータルサイトの導入及びLINEでの情報発信を行い目標寄附額に近づきたい。</p>																																		
実績値の推移	<p>個人版ふるさと納税寄附金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>877,394</td><td>1,500,000</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>1,117,921</td><td>1,500,000</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>1,037,380</td><td>1,500,000</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>846,354</td><td>1,500,000</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>1,500,000</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>1,500,000</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>1,500,000</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>1,500,000</td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	877,394	1,500,000	令和3年度	1,117,921	1,500,000	令和4年度	1,037,380	1,500,000	令和5年度	846,354	1,500,000	令和6年度		1,500,000	令和7年度		1,500,000	令和8年度		1,500,000	令和9年度		1,500,000
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	877,394	1,500,000																																	
令和3年度	1,117,921	1,500,000																																	
令和4年度	1,037,380	1,500,000																																	
令和5年度	846,354	1,500,000																																	
令和6年度		1,500,000																																	
令和7年度		1,500,000																																	
令和8年度		1,500,000																																	
令和9年度		1,500,000																																	

【検証番号】9

施策名 関係人口の創出・拡大																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
地域振興課		玉名市応援団員数						100人	0人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				0人																															
達成率				0.0%																															
今後の方向性				拡充して 継続																															
実績値の前年比増減理由		改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																	
①令和5年度の取組と ②「今後の方向性」を 踏まえたこれからの取 組について		①令和6年度に向けて玉名市応援団の在り方について検討した。 ②令和6年度については、LINEを用いた玉名市応援団制度へと変更する。広く情報発信を行う事で、玉名市に興味を持つきっかけ作り及びふるさと納税への誘導等に取り組む。																																	
担当課の意見		玉名市応援団に登録してくれている方に、LINEで玉名市の様々な情報を配信することによって、玉名市をより応援してもらうことを目的としている。LINE配信によって、ふるさと納税の寄附額増加や、移住定住者の増加など、様々な面で効果が見込めると考える。																																	
実績値の推移		<p>玉名市応援団員数</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>0</td><td>100</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>0</td><td>100</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>0</td><td>100</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>0</td><td>100</td></tr> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	0	0	令和3年度	0	0	令和4年度	0	0	令和5年度	0	0	令和6年度	0	100	令和7年度	0	100	令和8年度	0	100	令和9年度	0	100
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	0																																	
令和3年度	0	0																																	
令和4年度	0	0																																	
令和5年度	0	0																																	
令和6年度	0	100																																	
令和7年度	0	100																																	
令和8年度	0	100																																	
令和9年度	0	100																																	

施策名 玉名市への資金の流れの創出・拡大																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
企画経営課		企業版ふるさと納税寄附件数（累計）						18件	1件																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値		1件	5件	14件																															
達成率		5.6%	27.8%	77.8%																															
今後の方向性		拡充して 継続	拡充して 継続	現状のま ま継続																															
実績値の前年比増減理由		企業の興味関心を引くプロジェクトとして、いだてんマラソンについて、担当課の職員が積極的にPRしたことで、寄附獲得増につながった。																																	
①令和5年度の取組と ②「今後の方向性」を 踏まえたこれからの取 組について		①ホームページ等での周知と併せて、委託業者による支援活用（寄附を行いたい市外の企業とのマッチングや助言、情報提供等）により寄附獲得を図り、スポーツツーリズムの推進など、総合戦略に基づく地域再生計画で認定された事業に寄附金を活用した。 ②今後も委託業者と連携しながら本市の地方創生プロジェクトを広くPRし、寄附獲得を図る。																																	
担当課の意見		令和5年度は、いだてんマラソンの担当課職員による積極的なPRにより、寄附獲得増となった。今後も多くの寄附獲得に向け、企業の興味関心を引くような魅力ある事業と寄附企業へのメリットを充実することに取り組んでいく必要がある。そのためには、事業の担当部署が積極的にPRしていくことが重要となるため、職員へ制度活用について周知を図っていく必要がある。																																	
実績値の推移		<p>企業版ふるさと納税寄附件数(累計)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>1</td><td>18</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>5</td><td>18</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>14</td><td>18</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>14</td><td>18</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>14</td><td>18</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>14</td><td>18</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>14</td><td>18</td></tr> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	0	0	令和3年度	1	18	令和4年度	5	18	令和5年度	14	18	令和6年度	14	18	令和7年度	14	18	令和8年度	14	18	令和9年度	14	18
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	0																																	
令和3年度	1	18																																	
令和4年度	5	18																																	
令和5年度	14	18																																	
令和6年度	14	18																																	
令和7年度	14	18																																	
令和8年度	14	18																																	
令和9年度	14	18																																	

【検証番号】10

施策名 シティプロモーションによる関係人口の創出・拡大																																			
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
地域振興課	Youtube玉名市公式チャンネル登録者数							1,000人	727人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				765人																															
達成率				76.5%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①市の主要施策を主軸とした動画制作と配信 ②これまで主体だった「観光要素」や「地域に根付いた催し」「人の営み・点描」から、「市長との対談／施策インタビュー（施策の追跡含む）」「国への要望活動」「東京圏を中心とした市トップセールス・市の催し」「ふるさと納税関連」など施策中心の情報発信へと方針をシフトすることで、新規ユーザーの獲得につなげる。																																		
担当課の意見																																			
実績値の推移	<p>Youtube玉名市公式チャンネル登録者数</p> <table border="1"> <caption>実績値の推移 (Youtube登録者数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td></td><td>1,000人</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td></td><td>1,000人</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td></td><td>1,000人</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>765人</td><td>1,000人</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>1,000人</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>1,000人</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>1,000人</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>1,000人</td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度		1,000人	令和3年度		1,000人	令和4年度		1,000人	令和5年度	765人	1,000人	令和6年度		1,000人	令和7年度		1,000人	令和8年度		1,000人	令和9年度		1,000人
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度		1,000人																																	
令和3年度		1,000人																																	
令和4年度		1,000人																																	
令和5年度	765人	1,000人																																	
令和6年度		1,000人																																	
令和7年度		1,000人																																	
令和8年度		1,000人																																	
令和9年度		1,000人																																	

【検証番号】11

施策名 玉名版DMOの構築																																			
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
観光物産課	玉名版DMOの理解度							80%	15%																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	41%	調査未実施	77%	調査未実施																															
達成率	51.3%		96.3%																																
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	執行方法の改善																															
実績値の前年比増減理由	前年度に観光協会の会員に対しての満足度調査を行い、ほぼ達成となっており、同じ調査をしてもほぼ同じ結果が予想されたため調査未実施。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①・SNSによる会員情報の発信 ・玉名観光協会の組織改革のため、組織改革委員会による従業員とのヒアリングを実施し、ヒアリング結果を基に、組織改革委員会で協議を行い、事務局機能の一部移転、3部会の設立について理事会に提案を行い新たな方向性を決定した。 ②今後は、各会員がいずれか部会に所属し、事業を実施していく。																																		
担当課の意見	これまで玉名観光協会の組織改革に向け様々な整備を行い、R6年度の4月から、事務局機能を観光物産課がある商工会館に移して新たな体制でスタートしている。これまで本市と観光協会の各々双方で行っていた取組みを一本化に集約し連携を強化することでより効果的な観光プロモーションができるような体制を整えたことになる。 また、今後の成果指標のDMOの理解度については、ほぼ達成していると言える状況から、今後については観光協会の各事業を通して、事業効果が対外的に認知され、そのことによる会員数の増加が成果指標に望ましいと考える。																																		
実績値の推移	<p>玉名版DMOの理解度</p> <table border="1"> <caption>実績値の推移 (DMO理解度)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>41%</td><td>80%</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>調査未実施</td><td>80%</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>77%</td><td>80%</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>調査未実施</td><td>80%</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>80%</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>80%</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>80%</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>80%</td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	41%	80%	令和3年度	調査未実施	80%	令和4年度	77%	80%	令和5年度	調査未実施	80%	令和6年度		80%	令和7年度		80%	令和8年度		80%	令和9年度		80%
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	41%	80%																																	
令和3年度	調査未実施	80%																																	
令和4年度	77%	80%																																	
令和5年度	調査未実施	80%																																	
令和6年度		80%																																	
令和7年度		80%																																	
令和8年度		80%																																	
令和9年度		80%																																	

施策名		玉名版DMOの構築						
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値
観光物産課		玉名版DMOの受託事業収益					7,200千円	950千円
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績値	2,950千円	28,950千円	5,221千円	4,254千円				
達成率	41.0%	402.1%	72.5%	59.1%				
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続				
実績値の前年比増減理由	R2年度からは受託事業収益は増加しているものの、人手不足によりR3・R4年度ほど受託できる組織体制ができていないため。							
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①・玉名市着地型観光商品開発事業業務委託 ・令和4年度菊池川流域日本遺産情報発信・ガイド研修等業務 ・地域活性化企業人制度事業 ・観光コンテンツ造成支援事業 ②稼げる観光協会を目指し組織体制を整備し、収益事業を受託していく。							
担当課の意見	R6年度から玉名観光協会の事務局の一部を観光物産課ある商工会館に移転し双方の事業が集約されることで、効率的に事業推進が図ることが可能となったため、今後より多くの事業を受託していくことで、稼げるDMOとなることを目指していく。							
実績値の推移	玉名版DMOの受託事業収益 							

施策名		着地型旅行商品開発の推進						
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値
観光物産課		着地型旅行商品参加者数					500人	210人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績値	76人	13人	603人	619人				
達成率	15.2%	2.6%	120.6%	123.8%				
今後の方向性	現状のまま継続	拡充して継続	現状のまま継続	現状のまま継続				
実績値の前年比増減理由	受入事業者の人員不足や高齢化が影響し、販売ができなくなった商品が出てきた一方、新しく販売開始したE-bikeレンタルの体験者数が増え、体験者数は前年度並みとなった。							
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①（一社）玉名観光協会にてE-bikeレンタルを開始。 ②受入れ事業者の人手不足が課題。社会情勢に即した持続可能な着地型旅行商品の開発が求められている。昨年度事業にて整備した「くまモンタウン玉名」「たまカフェ」などのコンテンツを活用して、玉名ならではの商品の開発・改善に取り組む。							
担当課の意見	コロナ禍を経て多様化した観光客のニーズに応えるとともに、受入れ事業者の負担とならず利益につながるような持続可能な商品の開発、仕組みづくりを行っていききたい。							
実績値の推移	着地型旅行商品参加者数 							

【検証番号】13

施策名		スポーツツーリズムの推進																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
観光物産課	スポーツツーリズム参加者数							1,500人	368人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	0人	299人	730人	1,043人																															
達成率	0.0%	19.9%	48.7%	69.5%																															
今後の方向性	執行方法の改善	現状のまま継続	現状のまま継続	執行方法の改善																															
実績値の前年比増減理由	ウォーターサバイバルゲーム参加者が増加したため。(前年度より39チーム約200人の増)																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①参加増が目立つウォーターサバイバルゲームについて、イベントの周知方法を例年のやり方に加え、玉名市内の学童を中心に訪問しチラシ配付を行った。また、ネット申込の仕組みを取り入れ申込しやすい仕組みづくりを行った。</p> <p>②潮湯の指定管理者が海岸全体を活用したビーチイベントの開催を検討している。そのため、本イベントについても指定管理者へ移管しながら、最終的には指定管理者の自主事業に昇華させる方向となっている。</p>																																		
担当課の意見	<p>民間主導となっているイベントはオブザーバー的な立ち位置にて引き続きサポートを行う。</p> <p>また、市主催で行っているウォーターサバイバルゲームやビーチサッカー大会などのイベントは、松原海岸の活性化も視野に入れて選定した指定管理者の知恵を借りながら、主導権を指定管理者に移行する形で、最終的には民間主導で開催を行っていく。</p>																																		
実績値の推移	<table border="1"> <caption>スポーツツーリズム参加者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0人</td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>299人</td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>730人</td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>1,043人</td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>1,500人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0人	1,500人	令和3年度	299人	1,500人	令和4年度	730人	1,500人	令和5年度	1,043人	1,500人	令和6年度		1,500人	令和7年度		1,500人	令和8年度		1,500人	令和9年度		1,500人
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0人	1,500人																																	
令和3年度	299人	1,500人																																	
令和4年度	730人	1,500人																																	
令和5年度	1,043人	1,500人																																	
令和6年度		1,500人																																	
令和7年度		1,500人																																	
令和8年度		1,500人																																	
令和9年度		1,500人																																	

【検証番号】14

施策名		インバウンド事業の推進																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
観光物産課	外国人宿泊者数							6,500人	2,984人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	685人	161人	738人	3,306人																															
達成率	10.5%	2.5%	11.4%	50.9%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	5月新型コロナウイルス感染症感染法上「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類相当」に引き下げられたことによる影響及び円安が進み国内の旅行需要が高くなったため。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①現地の旅行会社を訪問し観光PR及び情報交換を行い、国外ツアー客の歓迎を行った。</p> <p>②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本県北観光協議会では、観光施設を対象としたインバウンド受入環境調査を実施し、オンラインツアーや外国人を対象とした観光ニーズ調査を行った。又、観光庁の地域再発見事業にて旅行商品造成を行い本市の認知度向上に寄与した。 ②①との交流の関係もあり、マラソンツアーの誘客事業を今年も実施予定である。 																																		
担当課の意見	<p>これまで、コロナ禍によりオンラインツアーなどプロモーションを行ってきたが、アフターコロナによりインバウンド需要が回復しつつあるため、本市のターゲット国である香港、台湾を中心に現地での直接的なプロモーションを行い、令和5年度は基準値まで回復した。外国人観光客数増加に向けて国外施策及び海外交流を継続していく。</p>																																		
実績値の推移	<table border="1"> <caption>外国人宿泊者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>685人</td> <td>6,500人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>161人</td> <td>6,500人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>738人</td> <td>6,500人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>3,306人</td> <td>6,500人</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>6,500人</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>6,500人</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>6,500人</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>6,500人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	685人	6,500人	令和3年度	161人	6,500人	令和4年度	738人	6,500人	令和5年度	3,306人	6,500人	令和6年度		6,500人	令和7年度		6,500人	令和8年度		6,500人	令和9年度		6,500人
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	685人	6,500人																																	
令和3年度	161人	6,500人																																	
令和4年度	738人	6,500人																																	
令和5年度	3,306人	6,500人																																	
令和6年度		6,500人																																	
令和7年度		6,500人																																	
令和8年度		6,500人																																	
令和9年度		6,500人																																	

【検証番号】15

施策名		観光DXの推進																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																												
観光物産課	(一社)玉名観光協会のHPへのアクセス数 (ページビュー数)						306,000件	280,369件																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				333,055件																															
達成率				108.8%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																		
①令和5年度を取組と ②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>R3.R4年度と新型コロナウイルス感染症の影響で行動が制限されていたが、季節性インフルエンザと同じ「5類相当」に引き下げられたことによる影響で旅行者の活動が活発になった。</p> <p>①SNSでの情報発信を活用しHPへの引き込みを実施。紙媒体で掲載が不足する点については、QRコードからWEBサイトに繋げ、詳しい情報を提供している。</p> <p>②WEBサイトの掲載内容の充実を図り、窓口や電話での問合せ数を減らしていく。</p>																																		
担当課の意見	<p>WEB上での掲載内容やチャット上での回答の充実を図っていくことで、電話や窓口での問い合わせ数が減少すれば、職員数の減少が見込める。</p> <p>また、現在、市のHPや市の公式観光案内WEBサイト、玉名観光協会のHPなどが玉名市観光の案内のWEBの窓口が複数混在しているため、将来的にはWEBの案内窓口を一つに集約し効率的な情報発信を図っていく必要がある。</p>																																		
実績値の推移	<p>(一社)玉名観光協会のHPへのアクセス数(ページビュー数)</p> <table border="1"> <caption>(一社)玉名観光協会のHPへのアクセス数(ページビュー数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td></td> <td>306,000件</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td>306,000件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td>306,000件</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>333,055件</td> <td>306,000件</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>306,000件</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>306,000件</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>306,000件</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>306,000件</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度		306,000件	令和3年度		306,000件	令和4年度		306,000件	令和5年度	333,055件	306,000件	令和6年度		306,000件	令和7年度		306,000件	令和8年度		306,000件	令和9年度		306,000件
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度		306,000件																																	
令和3年度		306,000件																																	
令和4年度		306,000件																																	
令和5年度	333,055件	306,000件																																	
令和6年度		306,000件																																	
令和7年度		306,000件																																	
令和8年度		306,000件																																	
令和9年度		306,000件																																	

【検証番号】16

施策名		若い世代の結婚希望の実現																																
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																											
地域振興課	成婚者数（荒尾・玉名郡市の合計）（累計）						180組	64組																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																										
実績値	85組	96組	101組	109組																														
達成率	47.2%	53.3%	56.1%	60.6%																														
今後の方向性	拡充して継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																														
実績値の前年比増減理由	令和4年度と比較し、成婚件数は微増となった。新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなったことが、理由として想定される。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①会員に対する各種サポート・お見合い等の実施、婚活イベントの実施、出張登録・相談の実施などに取り組んだ。 ②これまでの取り組みをベースとして、より効果の高い事業に注力し取り組む。																																	
担当課の意見	婚活イベントにおいては、参加者同士で交際する割合が高くなっている。引き続き、関係機関と連携し、より効果的な事業展開に取り組む。																																	
実績値の推移	<p>成婚者数(荒尾・玉名郡市の合計)(累計)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>85組</td><td>180組</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>96組</td><td>180組</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>101組</td><td>180組</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>109組</td><td>180組</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>180組</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>180組</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>180組</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>180組</td></tr> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	85組	180組	令和3年度	96組	180組	令和4年度	101組	180組	令和5年度	109組	180組	令和6年度		180組	令和7年度		180組	令和8年度		180組	令和9年度		180組
年度	実績値	目標値																																
令和2年度	85組	180組																																
令和3年度	96組	180組																																
令和4年度	101組	180組																																
令和5年度	109組	180組																																
令和6年度		180組																																
令和7年度		180組																																
令和8年度		180組																																
令和9年度		180組																																

施策名		若い世代の結婚希望の実現																																
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																											
地域振興課	荒尾・玉名地域結婚サポートセンター会員数（荒尾・玉名郡市の合計）						3,500人	2,446人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																										
実績値	2,703人	2,807人	2,924人	3,084人																														
達成率	77.2%	80.2%	83.5%	88.1%																														
今後の方向性	拡充して継続	現状のまま継続	現状のまま継続	拡充して継続																														
実績値の前年比増減理由	新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなったこと、また、出張登録・相談の実施により、新規入会者が増加していると考えられる。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①会員に対する各種サポート・お見合い等の実施、婚活イベントの実施、出張登録・相談の実施などに取り組んだ。 ②これまでの取り組みをベースとして、より効果の高い事業に注力し取り組む。																																	
担当課の意見	婚活イベントにおいては、参加者同士で交際する割合が高くなっている。引き続き、関係機関と連携し、より効果的な事業展開に取り組む。																																	
実績値の推移	<p>荒尾・玉名地域結婚サポートセンター会員数(荒尾・玉名郡市の合計)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>2,703人</td><td>3,500人</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>2,807人</td><td>3,500人</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>2,924人</td><td>3,500人</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>3,084人</td><td>3,500人</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>3,500人</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>3,500人</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>3,500人</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>3,500人</td></tr> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	2,703人	3,500人	令和3年度	2,807人	3,500人	令和4年度	2,924人	3,500人	令和5年度	3,084人	3,500人	令和6年度		3,500人	令和7年度		3,500人	令和8年度		3,500人	令和9年度		3,500人
年度	実績値	目標値																																
令和2年度	2,703人	3,500人																																
令和3年度	2,807人	3,500人																																
令和4年度	2,924人	3,500人																																
令和5年度	3,084人	3,500人																																
令和6年度		3,500人																																
令和7年度		3,500人																																
令和8年度		3,500人																																
令和9年度		3,500人																																

【検証番号】17

施策名 切れ目ない妊娠・出産・育児支援の充実																																			
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
保健予防課	この地域で子育てしたいと思う親の割合						97.0%	94.5%																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				94.4%																															
達成率				97.3%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①母子手帳交付のLINE受付、不妊治療助成申請の簡素化や乳児期の育児学級の充実等を行った。 ②申請手続き等のデジタル化を進めるとともに、妊娠から子育てにおいて切れ目ない伴走型相談支援を継続する。																																		
担当課の意見	・この地域で子育てをしたいと思う親の割合で、3)どちらかといえばそう思わない、4)そう思わないと回答した人に対してその理由を把握し、関係部署にフィードバックするとともに当課でのサービスの方向性を検討する。																																		
実績値の推移	<p>この地域で子育てしたいと思う親の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td></td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>94.4</td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>97.0</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値 (%)	目標値 (%)	令和2年度		97.0	令和3年度		97.0	令和4年度		97.0	令和5年度	94.4	97.0	令和6年度		97.0	令和7年度		97.0	令和8年度		97.0	令和9年度		97.0
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																																	
令和2年度		97.0																																	
令和3年度		97.0																																	
令和4年度		97.0																																	
令和5年度	94.4	97.0																																	
令和6年度		97.0																																	
令和7年度		97.0																																	
令和8年度		97.0																																	
令和9年度		97.0																																	

施策名 切れ目ない妊娠・出産・育児支援の充実																																			
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
保健予防課	乳児家庭訪問指導率						98.0%	97.3%																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	100%	100%	100%	100%																															
達成率	102.0%	102.0%	102.0%	102.0%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	増減なし。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①乳児全戸訪問事業において、玉名市外で里帰り中の乳児、産婦に対しても里帰り先自治体に家庭訪問を依頼する等して全員に実施した。 ②今後も同じ方向性で実施																																		
担当課の意見	・未入籍、若年、外国人等の要支援妊婦が増えており、妊娠中から産後、子育てにおいて切れ目なく、必要な支援が入るようこども家庭センターとの協働での体制づくりを強化する。																																		
実績値の推移	<p>乳児家庭訪問指導率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>100.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>100.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>100.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>100.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>98.0</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値 (%)	目標値 (%)	令和2年度	100.0	98.0	令和3年度	100.0	98.0	令和4年度	100.0	98.0	令和5年度	100.0	98.0	令和6年度		98.0	令和7年度		98.0	令和8年度		98.0	令和9年度		98.0
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																																	
令和2年度	100.0	98.0																																	
令和3年度	100.0	98.0																																	
令和4年度	100.0	98.0																																	
令和5年度	100.0	98.0																																	
令和6年度		98.0																																	
令和7年度		98.0																																	
令和8年度		98.0																																	
令和9年度		98.0																																	

【検証番号】18

施策名 切れ目ない妊娠・出産・育児支援の充実																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
保健予防課		出産準備給付金・子育て応援給付金の受給割合						100%	100%																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				100.0%																															
達成率				100.0%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①母子手帳交付時に給付金申請の流れを伝え、申請対象者がもれなく申請されるよう伴走型相談支援実施時に確認を行った。 ②今後も同じ方向性で実施																																	
担当課の意見		・現金支給にすることで汎用性が広がり、経済的に困窮している家庭においては、ミルクや紙おむつの購入に充てる等、生活に欠かせないものとなっている。																																	
実績値の推移		<p>出産準備給付金・子育て応援給付金の受給割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>100.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>							年度	実績値 (%)	目標値 (%)	令和2年度		100%	令和3年度		100%	令和4年度		100%	令和5年度	100.0%	100%	令和6年度		100%	令和7年度		100%	令和8年度		100%	令和9年度		100%
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																																	
令和2年度		100%																																	
令和3年度		100%																																	
令和4年度		100%																																	
令和5年度	100.0%	100%																																	
令和6年度		100%																																	
令和7年度		100%																																	
令和8年度		100%																																	
令和9年度		100%																																	

施策名 子育て支援の充実																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
子育て支援課		保育の待機児童数						0人	25人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	20人	6人	1人	0人																															
達成率	20.0%	76.0%	96.0%	100.0%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		①少子化に伴う保育所等申込者の減少②幼稚園の認定こども園への移行に伴う2号、3号の定員増																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①受入児童数の拡大 ②現状を維持しつつ、施設整備等を実施することにより、待機児童の解消を図る。																																	
担当課の意見		「公立保育所の在り方に関する基本方針」に即した定員の見直しも視野に入れ、待機児童を発生させないために、本市ができる各種の取り組みを今後とも積極的に実施していく。																																	
実績値の推移		<p>保育の待機児童数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (人)</th> <th>目標値 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>20</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>							年度	実績値 (人)	目標値 (人)	令和2年度	20	0	令和3年度	6	0	令和4年度	1	0	令和5年度	0	0	令和6年度		0	令和7年度		0	令和8年度		0	令和9年度		0
年度	実績値 (人)	目標値 (人)																																	
令和2年度	20	0																																	
令和3年度	6	0																																	
令和4年度	1	0																																	
令和5年度	0	0																																	
令和6年度		0																																	
令和7年度		0																																	
令和8年度		0																																	
令和9年度		0																																	

施策名 子育て支援の充実																																			
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
子育て支援課	放課後児童クラブの待機児童数							0人	0人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	0人	0人	0人	0人																															
達成率	100%	100%	100%	100%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	増減なし。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①市内2クラブについて、開設を行った。 ②現状を維持しつつ、クラブ利用児童数が増加傾向にある校区においては、施設整備等を行う。																																		
担当課の意見	昼間は保護者が家にいない家庭で、小学校に就学している児童の健全な育成や支援に資するため、地域組織として健全育成活動を行う本事業は、時代に即した保護者のニーズを踏まえており、今後も実施していく。																																		
実績値の推移	<p style="text-align: center;">放課後児童クラブの待機児童数</p> <table border="1"> <caption>放課後児童クラブの待機児童数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>0人</td><td>0人</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0人</td><td>0人</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0人</td><td>0人</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>0人</td><td>0人</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0人	0人	令和3年度	0人	0人	令和4年度	0人	0人	令和5年度	0人	0人	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0人	0人																																	
令和3年度	0人	0人																																	
令和4年度	0人	0人																																	
令和5年度	0人	0人																																	
令和6年度																																			
令和7年度																																			
令和8年度																																			
令和9年度																																			

施策名 子育て支援の充実																																			
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
子育て支援課	ファミリーサポートセンター講習会新規受講者数(累計)							100人	18人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	18人	18人	57人	68人																															
達成率	18.0%	18.0%	57.0%	68.0%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	令和5年度に1回養成講座を開催したため。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①令和4年度は、前年度に新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった分を追加し年2回の開催を行ったが、令和5年度については例年どおり年1回での開催を行っている。 ②今後も周知方法等を工夫しながら定住自立圏市町の間で養成講座を実施し、新規協会の確保及びスキルアップを図る。																																		
担当課の意見	事業の熟度向上のため、子育て支援サポーター養成講座を実施し、サービスを提供する協会の確保と会員のスキルアップを図るものである。地域における市民相互の子育て支援を通じて児童の福祉の向上を図る本事業は、今後も継続して実施していく。																																		
実績値の推移	<p style="text-align: center;">ファミリーサポートセンター講習会新規受講者数(累計)</p> <table border="1"> <caption>ファミリーサポートセンター講習会新規受講者数(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>18人</td><td>100人</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>18人</td><td>100人</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>57人</td><td>100人</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>68人</td><td>100人</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	18人	100人	令和3年度	18人	100人	令和4年度	57人	100人	令和5年度	68人	100人	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	18人	100人																																	
令和3年度	18人	100人																																	
令和4年度	57人	100人																																	
令和5年度	68人	100人																																	
令和6年度																																			
令和7年度																																			
令和8年度																																			
令和9年度																																			

【検証番号】19

施策名 妊娠、出産、子育ての各段階に応じたきめ細やかな対策																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
子育て支援課		支援が必要な妊産婦、子育て世帯に対する相談支援率						100%	100%																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				100.0%																															
達成率				100.0%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①相談を受け、切れ目のない適切な支援につなぐために母子保健と児童福祉のより一層の連携強化を図っていった。 ②情報共有や支援の在り方・方向性について定例会を行いながら、継続的な支援を行う。																																	
担当課の意見		両機能の役割を理解し、連携・協働を深め虐待への予防的な対応から個々の家庭に応じた支援の切れ目のない対応など、支援体制を図っていく。																																	
実績値の推移		<p>支援が必要な妊産婦、子育て世帯に対する相談支援率</p> <table border="1"> <caption>支援が必要な妊産婦、子育て世帯に対する相談支援率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度		100%	令和3年度		100%	令和4年度		100%	令和5年度	100%	100%	令和6年度		100%	令和7年度		100%	令和8年度		100%	令和9年度		100%
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度		100%																																	
令和3年度		100%																																	
令和4年度		100%																																	
令和5年度	100%	100%																																	
令和6年度		100%																																	
令和7年度		100%																																	
令和8年度		100%																																	
令和9年度		100%																																	

【検証番号】20

施策名 特色ある学校づくりの推進																																			
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
教育総務課		学校生活が楽しいと答えた児童・生徒の割合						100%	93.5%																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	94.0%	94.0%	94.0%	94.0%																															
達成率	94.0%	94.0%	94.0%	94.0%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		例年並みの実績となった。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		「分かる」「できる」喜びを味わう授業改善、子供の主体の学校行事の実施、いじめを許さない学校風土の情勢などを各学校や各中学校区で取り組んだ。 今後も取組の検証改善を行いながら、継続して取り組んでいく。																																	
担当課の意見		アンケート調査の項目を変更したので、成果指標の変更しなければならない。																																	
実績値の推移		<p>学校生活が楽しいと答えた児童・生徒の割合</p> <table border="1"> <caption>学校生活が楽しいと答えた児童・生徒の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>94.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>94.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>94.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>94.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	94.0%	100%	令和3年度	94.0%	100%	令和4年度	94.0%	100%	令和5年度	94.0%	100%	令和6年度		100%	令和7年度		100%	令和8年度		100%	令和9年度		100%
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	94.0%	100%																																	
令和3年度	94.0%	100%																																	
令和4年度	94.0%	100%																																	
令和5年度	94.0%	100%																																	
令和6年度		100%																																	
令和7年度		100%																																	
令和8年度		100%																																	
令和9年度		100%																																	

【検証番号】21

施策名		公共交通の利便性の向上																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
地域振興課	公共交通不便地域の解消率						100%	28.6%																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	57.1%	57.1%	71.4%	100.0%																															
達成率	57.1%	57.1%	71.4%	100.0%																															
今後の方向性	執行方法の改善	執行方法の改善	執行方法の改善	執行方法の改善																															
実績値の前年比増減理由	乗合タクシーの新たな導入地域があるため増加																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	R5.4月から天水地域において乗合タクシーの運行を開始した。また、R5.10月に伊倉・天水地域を運行するバス路線が廃止したことに伴い、おれんじタクシーの運行区域を玉南地域（伊倉・八嘉）に拡大し、全ての公共交通不便地域を解消した。 今後は、利用状況を見ながら便や特定乗降場所（市中心部の乗降場所）の見直しを検討する。																																		
担当課の意見	H30年度末に①豊水②睦合③小田④梅林⑤玉名・月瀬・石貫・三ツ川⑥天水⑦玉南の7地域を公共交通不便地域とし、R1年度末に2地域、R2年度末に2地域を解消している。R3年度はR2年度のまま継続であるがR4年度から⑤の地域を解消しており、R5年度には⑥⑦を解消し、全ての公共交通不便地域を解消した。 今後は、各地域の乗合タクシーの利用促進を図り、利用状況によって便や特定乗降場所の見直しを検討する。																																		
実績値の推移	<p>公共交通不便地域の解消率</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>57.1%</td><td>100%</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>57.1%</td><td>100%</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>71.4%</td><td>100%</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>100.0%</td><td>100%</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>100%</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>100%</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>100%</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>100%</td></tr> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	57.1%	100%	令和3年度	57.1%	100%	令和4年度	71.4%	100%	令和5年度	100.0%	100%	令和6年度		100%	令和7年度		100%	令和8年度		100%	令和9年度		100%
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	57.1%	100%																																	
令和3年度	57.1%	100%																																	
令和4年度	71.4%	100%																																	
令和5年度	100.0%	100%																																	
令和6年度		100%																																	
令和7年度		100%																																	
令和8年度		100%																																	
令和9年度		100%																																	

【検証番号】22

施策名		健康・福祉の充実																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
保健予防課	検診受診率（大腸）						30.0%	10.0%																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	8.4%	9.2%	9.9%	10.0%																															
達成率	28.0%	30.7%	33.0%	33.3%																															
今後の方向性	執行方法の改善	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	前年度受診した人は継続して受診される傾向にある。受診率としては微増状態である。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①・受診者が大腸がん検診を受けやすいように、他のがん検診等と同時受診できる集団健診を実施した。 ・検査キットを郵送で提出し、電子決裁、コンビニや郵便局で料金を支払える料金郵送検診を実施した。 ・検診を申し込んで、受診しなかった人への受診勧奨を実施した。</p> <p>②・これまでの取組を継続するとともに、受診申込のデジタル化を進めていく。</p>																																		
担当課の意見	<p>（地域保健報告計上 40歳～69歳 受診率8.7%） 今後は、受診者がさらに検診を受けやすいように、できるデジタル化を進めていく。また、広報及びホームページに加えて公式LINEを活用した情報発信を行う等、市民への周知を充実させていく。</p> <p>※令和6年度（令和5年度分報告）から、より正確な報告とするため地域保健報告の受診者数を基に算定方法を変更。それに伴い令和2年度から4年度の実績値及び達成率の各数値を差し替えた。</p>																																		
実績値の推移	<p>検診受診率（大腸）</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>8.4%</td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>9.2%</td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>9.9%</td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>10.0%</td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>30.0%</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>30.0%</td></tr> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	8.4%	30.0%	令和3年度	9.2%	30.0%	令和4年度	9.9%	30.0%	令和5年度	10.0%	30.0%	令和6年度		30.0%	令和7年度		30.0%	令和8年度		30.0%	令和9年度		30.0%
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	8.4%	30.0%																																	
令和3年度	9.2%	30.0%																																	
令和4年度	9.9%	30.0%																																	
令和5年度	10.0%	30.0%																																	
令和6年度		30.0%																																	
令和7年度		30.0%																																	
令和8年度		30.0%																																	
令和9年度		30.0%																																	

施策名		健康・福祉の充実																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																												
総合福祉課	玉名市自殺者数						0人	15人																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	6人	12人	16人	11人																															
達成率	60.0%	20.0%	0.0%	26.7%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	新型コロナウイルス感染拡大の状況が続いていることもリスクとして考えられる。経年推移で分析していくことが重要である。今後の動向に注視していきたい。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	対面相談支援事業、普及啓発活動、障がい者虐待防止と養護者に対する支援、障害福祉サービスに関する相談対応等を実施した。																																		
担当課の意見	対面相談支援事業については、昨年同規模にて開催を継続する。啓発事業についても昨年同様、広報・HP等に注力する。(令和2年度の実績値については、記入誤りの為、9人→6人へ変更。)																																		
実績値の推移	<p>玉名市自殺者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>6人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>12人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>16人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>11人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	6人	0人	令和3年度	12人	0人	令和4年度	16人	0人	令和5年度	11人	0人	令和6年度		0人	令和7年度		0人	令和8年度		0人	令和9年度		0人
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	6人	0人																																	
令和3年度	12人	0人																																	
令和4年度	16人	0人																																	
令和5年度	11人	0人																																	
令和6年度		0人																																	
令和7年度		0人																																	
令和8年度		0人																																	
令和9年度		0人																																	

施策名		健康・福祉の充実																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																												
高齢介護課	高齢者向けスマートフォン講座やパソコンスキル向上のための講座の開催回数						10回	10回																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				11回																															
達成率				110.0%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	①高齢者の就労や福祉の充実に質することを目的に、技術習得のための講座を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けスマホ関連の講座・・・4回 ・PCスキル向上を目的とした講座・・・7回 ②受講参加者のアンケートも参考にしながら、引き続き、高齢者の就労や福祉の充実に繋がるよう技術習得のための講座やPC・スマホスキル向上に向け取組んでいく。																																		
担当課の意見	・高齢者の就労支援やPC技術習得はもちろんのこと、デジタル技術による情報格差の解消に向けた取組などを通して、高齢者の健やかな生活・いきがいのある充実した生活に繋がるよう、高齢者の社会参加の促進を図っていく。																																		
実績値の推移	<p>高齢者向けスマートフォン講座やパソコンスキル向上のための講座の開催回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td></td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>11回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>10回</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度		10回	令和3年度		10回	令和4年度		10回	令和5年度	11回	10回	令和6年度		10回	令和7年度		10回	令和8年度		10回	令和9年度		10回
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度		10回																																	
令和3年度		10回																																	
令和4年度		10回																																	
令和5年度	11回	10回																																	
令和6年度		10回																																	
令和7年度		10回																																	
令和8年度		10回																																	
令和9年度		10回																																	

【検証番号】23

施策名		防災体制の強化																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
防災安全課	「玉名市安心メール」登録者数							10,000人	6,031人																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	7,477人	8,731人	6,893人	6,984人																															
達成率	74.8%	87.3%	68.9%	69.8%																															
今後の方向性	拡充して継続	拡充して継続	拡充して継続	拡充して継続																															
実績値の前年比増減理由		令和5年度は大きな災害が発生せず微増に留まった。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①防災講話や消防団訓練等において周知活動を行い、広報紙にも継続的な掲載を行った。 ②メーカーが開発した「あんしんアプリ」があり、今後はそちらの周知についても検討する。																																	
担当課の意見	玉名市公式LINEの浸透もあり、災害情報の取得の手段も多様化し、防災行政無線やHPや各種SNSなど市民の選択肢も増えている。今後は、登録者数の拡充を継続しつつ、各種システム等と上手く連携し市民に分かりやすい情報発信を目指す。																																		
実績値の推移	<p>「玉名市安心メール」登録者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>7,477人</td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>8,731人</td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6,893人</td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>6,984人</td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>10,000人</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>10,000人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	7,477人	10,000人	令和3年度	8,731人	10,000人	令和4年度	6,893人	10,000人	令和5年度	6,984人	10,000人	令和6年度		10,000人	令和7年度		10,000人	令和8年度		10,000人	令和9年度		10,000人
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	7,477人	10,000人																																	
令和3年度	8,731人	10,000人																																	
令和4年度	6,893人	10,000人																																	
令和5年度	6,984人	10,000人																																	
令和6年度		10,000人																																	
令和7年度		10,000人																																	
令和8年度		10,000人																																	
令和9年度		10,000人																																	

施策名		防災体制の強化																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
防災安全課	自主防災組織結成率（258行政区）							100%	80.12%																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	81.0%	82.4%	83.2%	83.2%																															
達成率	81.0%	82.4%	83.2%	83.2%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	拡充して継続	拡充して継続																															
実績値の前年比増減理由		新規で結成された組織が無かったため。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①玉名中学校校区の区長を対象に玉名市総合防災訓練において避難訓練、避難所設営の説明及び地区防災計画の作成支援を行った。また依頼された行政区で防災講話等を行った。 ②結成されていない行政区には出来ない理由があり、一行政区一自主防災組織に固執せず地域の特性にあった設立の形を模索する。																																	
担当課の意見	現在、258行政区中183の行政区で自主防災組織を結成しており、直近の数年間には年間1～2件の立ち上げである。このことから、結成されていない行政区には出来ない理由があり、一行政区一自主防災組織に固執せず地域の特性にあった設立の形を模索する。																																		
実績値の推移	<p>自主防災組織結成率（258行政区）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>81.0%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>82.4%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>83.2%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>83.2%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	81.0%	100%	令和3年度	82.4%	100%	令和4年度	83.2%	100%	令和5年度	83.2%	100%	令和6年度		100%	令和7年度		100%	令和8年度		100%	令和9年度		100%
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	81.0%	100%																																	
令和3年度	82.4%	100%																																	
令和4年度	83.2%	100%																																	
令和5年度	83.2%	100%																																	
令和6年度		100%																																	
令和7年度		100%																																	
令和8年度		100%																																	
令和9年度		100%																																	

【検証番号】24

施策名 安全なまちづくり																										
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																		
防災安全課	防犯灯のLED設置灯数(基)						6,400基	3,604基																		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																		
実績値	5,003基	5,392基	5,729基	5,902基																						
達成率	78.2%	84.3%	89.5%	92.2%																						
今後の方向性	縮小して継続	現状のまま継続	縮小して継続	縮小して継続																						
実績値の前年比増減理由 区で設置や建替を行ったLEDが増加したため																										
①令和5年度の取組と ②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について ①防犯灯の設置や建替、修繕に対して補助金の交付を行った。 ②補助金の交付を継続して行っていく。																										
担当課の意見	補助金により区の費用負担が大幅に減るためLEDの設置促進は上手くいっているが、主要な生活道路等は防犯灯の設置がすでに済んでいるところが多いため新規設置は減っていくと考えられる。なので今後はいまだにLEDに建替が行われていない防犯灯をLEDに替えるよう呼びかけを行っていく。																									
実績値の推移	<table border="1"> <caption>防犯灯のLED設置灯数(基)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>5,003</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>5,392</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>5,729</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>5,902</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>6,400</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	5,003		令和3年度	5,392		令和4年度	5,729		令和5年度	5,902		令和6年度		6,400
年度	実績値	目標値																								
令和2年度	5,003																									
令和3年度	5,392																									
令和4年度	5,729																									
令和5年度	5,902																									
令和6年度		6,400																								

施策名 安全なまちづくり																										
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																		
防災安全課	防犯カメラの設置台数(基)						120基	20基																		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																		
実績値		20基	39基	55基																						
達成率		16.7%	32.5%	45.8%																						
今後の方向性		現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																						
実績値の前年比増減理由 区で設置した防犯カメラが増加したため																										
①令和5年度の取組と ②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について ①防犯カメラの設置に対して説明会と補助金の交付を行った。 ②補助金の交付を継続して行っていく。																										
担当課の意見	令和5年度は補助金の説明会を行ったがそこで設置に対する負担や不安が設置予定者間で共有されてしまったため例年より設置を断念されるところが多かった。なので今後は設置予定者に対して個別で説明を行い負担や不安の解消を行い新規設置につなげていく。また、設置済み行政区より防犯カメラの電気料補助金新設の要望が例年上がっているが、いまだ設置基数が少なく一部の利益にしかならない(補助金の公益性が担保できない)ため現状新設しないとお伝えしている。																									
実績値の推移	<table border="1"> <caption>防犯カメラの設置台数(基)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>39</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>55</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0		令和3年度	20		令和4年度	39		令和5年度	55		令和6年度		120
年度	実績値	目標値																								
令和2年度	0																									
令和3年度	20																									
令和4年度	39																									
令和5年度	55																									
令和6年度		120																								

【検証番号】25

施策名		豊かな自然と環境保全																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
環境整備課		一般廃棄物処理量						14,500 t																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	17,441 t	16,949 t	16,989 t	16,383 t																															
達成率	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		処理量は減少しているものの横ばいの範囲と考える。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①ごみ出しカレンダー等を配布することで、ごみの分別による減量化の啓発を行った。 ②継続して一般廃棄物処理実施計画に基づき廃棄物収集業者と連携し、ごみ分別による減量化を啓発し指導を徹底するとともに適正処理を行う。																																	
担当課の意見		一般廃棄物処理実施計画に基づき、廃棄物収集業者等と連携し、分別と減量化を啓発し指導を徹底するとともに、適正処理を行うことが重要である。また、不法投棄の巡回指導を行うことで、発生の抑止に努めるとともに、土地管理者に対する適正管理の啓発を継続して行う。																																	
実績値の推移		<p>一般廃棄物処理量</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値 (t)</th><th>目標値 (t)</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>17,441</td><td>14,500</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>16,949</td><td>14,500</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>16,989</td><td>14,500</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>16,383</td><td>14,500</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>14,500</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>14,500</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>14,500</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>14,500</td></tr> </table>							年度	実績値 (t)	目標値 (t)	令和2年度	17,441	14,500	令和3年度	16,949	14,500	令和4年度	16,989	14,500	令和5年度	16,383	14,500	令和6年度		14,500	令和7年度		14,500	令和8年度		14,500	令和9年度		14,500
年度	実績値 (t)	目標値 (t)																																	
令和2年度	17,441	14,500																																	
令和3年度	16,949	14,500																																	
令和4年度	16,989	14,500																																	
令和5年度	16,383	14,500																																	
令和6年度		14,500																																	
令和7年度		14,500																																	
令和8年度		14,500																																	
令和9年度		14,500																																	

【検証番号】26

施策名		協働によるまちづくり																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
企画経営課		高校・大学との連携及び協力実績件数						100件																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	58件	67件	77件	88件																															
達成率	58.0%	67.0%	77.0%	88.0%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、イベント開催時の協力や実習の受入れ等が増加したため。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①各種審議会に専門的な見識を持つ大学からの委員派遣を積極的に依頼するとともに、市民講座等への講師派遣や学生の実習受け入れなどを行い、積極的な官学連携に取り組んだ。 ②大学との連携のみならず、市内にある高校5校とも連携を強化することで、将来を担う学生のまちづくり参加意識の向上を図る。																																	
担当課の意見		審議会委員等に専門的な見識を持つ人材を大学から派遣、参加してもらうことで、審議内容の深化が図られている。幅広い知識を持つ大学教員が計画等に参画することで、的確な計画書等の作成が図られている。また、令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、イベント開催時の講師派遣や学生の協力、実習の受入れ等が活発になってきている。更に、高校との連携を積極的に行い、高校生がまちづくりに参画することで、将来の地域を担う人材の育成を図り、住みよいまちづくりの形成を図っていく。																																	
実績値の推移		<p>高校・大学との連携及び協力実績件数</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値 (件)</th><th>目標値 (件)</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>58</td><td>100</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>67</td><td>100</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>77</td><td>100</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>88</td><td>100</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td></td><td>100</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td></td><td>100</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td></td><td>100</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td></td><td>100</td></tr> </table>							年度	実績値 (件)	目標値 (件)	令和2年度	58	100	令和3年度	67	100	令和4年度	77	100	令和5年度	88	100	令和6年度		100	令和7年度		100	令和8年度		100	令和9年度		100
年度	実績値 (件)	目標値 (件)																																	
令和2年度	58	100																																	
令和3年度	67	100																																	
令和4年度	77	100																																	
令和5年度	88	100																																	
令和6年度		100																																	
令和7年度		100																																	
令和8年度		100																																	
令和9年度		100																																	

【検証番号】27

施策名 コンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進								
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値
都市整備課	グランドデザイン（全体構想）の策定						策定	—
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績値				未策定				
達成率				—				
今後の方向性				拡充して継続				
実績値の前年比増減理由	グランドデザイン構築に向け、市民との対話の際に使用する「まちなかグランドデザイン原案（たたき台）」を令和5年度に作成した。							
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①玉名市まちなか未来プロジェクトチームを発足し、計20回の活動を通してまちなかの将来像について検討し、令和6年度から市民を交えて対話する際のたたき台として使用するグランドデザイン原案を作成した。</p> <p>②民間主体の組織「玉名市まちなかプラットフォーム」を設立し、プロジェクトチームと参画してまちなかの将来像の共有化を図り、これからの活動や公的資産の活用方法等を取りまとめ「まちなかグランドデザイン」を完成する。</p>							
担当課の意見	<p>本取組は玉名市立地適正化計画と連動した取組で、機能誘導区域を含める旧中心市街地を中心としたエリアを「まちなか区域」と定め、区域内のにぎわい創出と人口集積を目的に推進している。</p> <p>行政と民間の連携を強化することにより、持続可能なまちづくり実現し、民間活力と民間資金を活用できるよう戦略的な取組を行っていく。より多くの市民や事業者を巻き込んで行くことが需要であり、万人がわかりやすく、イメージしやすいような玉名市のまちなかの将来像（未来ビジョン）を示す必要がある。やりたいことを実現し、チャレンジできる空間を創出することで市民のまちづくりに対する機運を醸成していきたい。官民連携によるまちなか未来ビジョンとして「まちなかグランドデザイン」を策定したのは、アクションプランや基本計画を策定し、話し合った内容ややりたいこと、まちづくり活動を実践・実現していくことが重要であり、最大の目標としている。</p>							
実績値の推移								

【検証番号】28

施策名 まちづくりDXの推進								
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値
都市整備課	地域課題解決のためのユースケース開発事業数（累計）						4件	1件
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実績値				2件				
達成率				50.0%				
今後の方向性				拡充して継続				
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。							
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>国からの追加配分により、令和6年度予定事業を前倒して実施できた。</p> <p>①各種デジタルトランスフォーメーションを推進するため、LOD3で作成した公園の3D都市モデル上で人流計測のデータを可視化し、施設の配置最適化や施策のシミュレーション等に活用できる環境を構築した。</p> <p>②目標を達成することはできた。今後はユースケースを開発事業を踏まえ、地域課題解決を検討できる環境を整える。具体的には庁内横断的な取組の実施や市民へのワークショップ等を行っていく。</p>							
担当課の意見	<p>これまで、防災分野及びまちづくり分野について、3D都市モデルを活用したユースケース開発を行い、実証してきた。これからは実証から「都市デジタルツインにより社会に新たな価値をもたらす/地域の課題を解決する」ための実装へと段階を進める必要がある。R6年度は、LOD3で作成した公園の3D都市モデルを活用して、メタバース空間を構築し、空間上で本市の花火大会や露店を再現する。露店から地域振興課が本年度設けたふるさと納税サイトへ誘導する。新たな関係人口の創出とマネタイズ化を実施する。</p>							
実績値の推移	<p>地域課題解決のためのユースケース開発事業数（累計）</p>							

【検証番号】29

施策名		学校教育の充実																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
教育総務課	市内小中学校において、学習用タブレットを持ち帰っての家庭学習を行った1週間の平均日数							5日	3日																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				1.31日																															
達成率				26.2%																															
今後の方向性				拡充して継続																															
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①校長会や情報担当者会議において、授業でのタブレット活用例の紹介や、持ち帰り学習の推進を図った。また、小学校においては、令和5年9月からAIドリルソフトを試験的に導入し、授業での活用を中心に持ち帰り学習にもつなげていく取り組みを図ってきた。</p> <p>②今年度は、すべての学校へヒアリングを行い、持ち帰り学習の現状及び課題の把握に努め、平均週3回以上の持ち帰り学習の達成を目指していく。</p>																																		
担当課の意見	<p>今回、持ち帰りが進まなかった原因は、小学校においては、まず授業での活用を充実していくことが第一で、持ち帰り学習については教師自身が課題の与え方を十分理解できていなかったこと、持ち帰り時や家庭で破損した場合の保障面の不安があること。中学校は持ち帰りによるネット上のトラブルが心配されること等が要因と考えられる。</p> <p>令和9年度の毎日の持ち帰りの実現に向けて、1つ1つ段階的に課題解決を図る取り組みを実施し、持ち帰りの頻度を向上させていきたい。</p>																																		
実績値の推移	<p>市内小中学校において、学習用タブレットを持ち帰っての家庭学習を行った1週間の平均日数</p> <table border="1"> <caption>市内小中学校において、学習用タブレットを持ち帰っての家庭学習を行った1週間の平均日数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td></td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>1.31日</td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>5日</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>5日</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度		5日	令和3年度		5日	令和4年度		5日	令和5年度	1.31日	5日	令和6年度		5日	令和7年度		5日	令和8年度		5日	令和9年度		5日
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度		5日																																	
令和3年度		5日																																	
令和4年度		5日																																	
令和5年度	1.31日	5日																																	
令和6年度		5日																																	
令和7年度		5日																																	
令和8年度		5日																																	
令和9年度		5日																																	

【検証番号】30

施策名		生涯学習の充実																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
コミュニティ推進課	電子図書貸出数							25,000冊	22,510冊																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				14,998冊																															
達成率				60.0%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	当初導入の期限付きデジタル図書のライセンス切れによる資料数減少と、読み放題コンテンツ（貸出数にカウントされない同時閲覧可能な資料）への関心のシフトにより基準値より減少。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①・新入生などの図書館利用カード未所持者に、学校と連携しカードの作成を行った ・広報たまにも、電子図書館の紹介を毎月掲載 ・減少したコンテンツの早期回復を図るため、定住自立圏における令和6年度の各自治体の予算増額を図り、令和6年度になってすぐにコンテンツを追加できるよう準備を行った</p> <p>②・学生の利用が多いため、児童書やヤングアダルト層の選書にも力を入れる ・読み放題コンテンツについては学校利用に最適のため引き続き実施する ・一般の認知度が低いため、今年度はチラシによる紹介も行っている</p>																																		
担当課の意見	<p>通常の図書館が利用しにくい層（図書館までが遠い交通弱者や学生、障害者、子育て中の方等）も利用できる図書館として電子図書館は有用であり、オーディオブックや動く絵本など、通常図書ではできないサービスは魅力的である。</p> <p>選書については、利用者のニーズにあった選書を行い、既存の利用者を満足させつつも新規利用者を増やしていく必要がある。</p> <p>また、導入当初は図書館同様『貸出数』という括りで考えていたが、貸出数に含まれない読み放題パック（同時閲覧可能コンテンツ）などを導入したことから、電子図書館の実情を把握するには『閲覧数』で判断したほうが正確に利用状況を把握できると考える。（参考 令和5年度の閲覧数：32,690回）</p>																																		
実績値の推移	<p>電子図書貸出数</p> <table border="1"> <caption>電子図書貸出数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td></td> <td>25,000冊</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td></td> <td>25,000冊</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td></td> <td>25,000冊</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>14,998冊</td> <td>25,000冊</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td></td> <td>25,000冊</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td></td> <td>25,000冊</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td></td> <td>25,000冊</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td></td> <td>25,000冊</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度		25,000冊	令和3年度		25,000冊	令和4年度		25,000冊	令和5年度	14,998冊	25,000冊	令和6年度		25,000冊	令和7年度		25,000冊	令和8年度		25,000冊	令和9年度		25,000冊
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度		25,000冊																																	
令和3年度		25,000冊																																	
令和4年度		25,000冊																																	
令和5年度	14,998冊	25,000冊																																	
令和6年度		25,000冊																																	
令和7年度		25,000冊																																	
令和8年度		25,000冊																																	
令和9年度		25,000冊																																	

施策名		生涯学習の充実																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
コミュニティ推進課	スマートフォン関連講座の開催回数							12回	11回																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				11回																															
達成率				91.7%																															
今後の方向性				拡充して継続																															
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	令和5年度は中央公民館にて9回、横島町公民館・天水町公民館にて各1回、合計11回の講座を開催した。残り3回の講座を予定していたが、受講生不足により中止とした。 開催した内容及び内訳としては次のとおり。 ・スマートフォンを所持していない人のための体験会…5回 ・スマートフォンの機能活用及び技術向上…4回 ・LINEの操作方法と玉名市公式LINEへの誘導…2回 令和6年度以降は内容のバランスを見ながら、中央公民館以外での開催を拡充したい。																																		
担当課の意見	高齢者のスマートフォンに対する不安は悩みは多岐にわたっている。 例えば… ・本体及び毎月の利用料金の負担が大きい ・周りに同じ機種やOSを使っている人がおらず操作方法が学べない ・キャリアショップが家から遠くて不便 ・1度習ってもすぐに忘れてしまう など。 これらの諸問題を解決するには、最寄りの公民館で何度も学べる環境の整備が必要であり、なおかつ何度も繰り返し学べる環境である必要がある。公民館としては、個々の欲求に少しでも寄り添えるよう、開催回数はもとより、スマートフォン体験から利活用の方法まで、学習内容を展開していく必要があると考えている。																																		
実績値の推移	<p>スマートフォン関連講座の開催回数</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>12</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0</td><td>12</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0</td><td>12</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>0</td><td>12</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>0</td><td>12</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>0</td><td>12</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>0</td><td>12</td></tr> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0	12	令和3年度	0	12	令和4年度	0	12	令和5年度	11	12	令和6年度	0	12	令和7年度	0	12	令和8年度	0	12	令和9年度	0	12
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	12																																	
令和3年度	0	12																																	
令和4年度	0	12																																	
令和5年度	11	12																																	
令和6年度	0	12																																	
令和7年度	0	12																																	
令和8年度	0	12																																	
令和9年度	0	12																																	

施策名		人材育成・協働のまちづくりの推進																																	
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値																											
地域振興課	ワークショップの開催回数（累計）							8回	0回																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	1回	2回	3回	4回																															
達成率	12.5%	25.0%	37.5%	50.0%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由	ワークショップを1回開催したため。																																		
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	笑顔のまちづくり応援事業補助金採択団体及び今後まちづくり活動を考えている団体又は個人向けに事業報告会を行った。本報告会においては、団体の事業報告のみならず、今年度は九州産業大学から講師を招聘し、今後のまちづくり活動に関する講義を実施。市民活動団体におけるまちづくりに対する意欲増進と、見識を深める機会とした。																																		
担当課の意見	コロナ禍における生活から少しずつ脱却し、新たな生活とこれまでの生活とをうまくかみ合わせながらまちづくり活動に取り組んでいく必要がある中において、地域に根付いた団体への積極的な支援を行いつつ、進みゆく高齢化の中において、いかに自立したまちづくり活動につなげてもらうかということについても併せて考えていく必要がある。																																		
実績値の推移	<p>ワークショップの開催回数(累計)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>1</td><td>8</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>2</td><td>8</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>3</td><td>8</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>4</td><td>8</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>0</td><td>8</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>0</td><td>8</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>0</td><td>8</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>0</td><td>8</td></tr> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	1	8	令和3年度	2	8	令和4年度	3	8	令和5年度	4	8	令和6年度	0	8	令和7年度	0	8	令和8年度	0	8	令和9年度	0	8
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	1	8																																	
令和3年度	2	8																																	
令和4年度	3	8																																	
令和5年度	4	8																																	
令和6年度	0	8																																	
令和7年度	0	8																																	
令和8年度	0	8																																	
令和9年度	0	8																																	

【検証番号】32

施策名		人材育成・協働のまちづくりの推進																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
人権啓発課		男女共同参画関連事業数					5件	4件																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値				4件																															
達成率				80.0%																															
今後の方向性				現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		啓発講座、九州看護福祉大学や伊倉ふれあいセンターとの共催講座、男女共同参画フォーラム10/28、男女共同参画週間に伴う啓発活動、パープルリボン運動等を行い、幅広い年代層へ啓発を行った。 今後も性別にかかわらず、家庭や仕事、地域において、個性と能力を十分に発揮できる地域社会を築けるよう、男女共同参画に関する学習や教育の機会、講演会や講座の開催、広報紙・SNS等を活用した啓発の充実を図っていく。																																	
担当課の意見		男女共同参画に関する学習や教育の機会や関心を高めるような講座の充実を図る必要がある。また、女性が政策や方針決定の場への参画をはじめ、あらゆる場へ女性の登用を促進するため、多方面にわたる人材を「女性人材リスト」に登録することにより、男女共同参画社会の実現を目指す必要がある。「女性人材リスト」登録者の拡充を図るほか、多方面からの幅広い人材の確保が必要である。																																	
実績値の推移		<p style="text-align: center;">男女共同参画関連事業数</p> <table border="1"> <caption>男女共同参画関連事業数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	0	5	令和3年度	0	5	令和4年度	0	5	令和5年度	4	5	令和6年度	0	5	令和7年度	0	5	令和8年度	0	5	令和9年度	0	5
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	5																																	
令和3年度	0	5																																	
令和4年度	0	5																																	
令和5年度	4	5																																	
令和6年度	0	5																																	
令和7年度	0	5																																	
令和8年度	0	5																																	
令和9年度	0	5																																	

施策名		若者が住みたいまちをつくる																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
地域振興課		アイデアソンなどの開催回数(累計)					5回	0回																											
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																											
実績値	1回	2回	4回	6回																															
達成率	20.0%	40.0%	80.0%	120.0%																															
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																															
実績値の前年比増減理由		玉名未来づくり研究所及び市内高校合同進学フェアを開催したため。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		①玉名未来づくり研究所(全8回)、市内高校合同進学フェア(市内5校+有明高専・1回)を実施した。 ②市内高校合同進学フェアは地域おこし協力隊の活動のひとつとして実施してきたが、地域おこし協力隊がいなくても市内高校が協力して実施できるような体制をつくる。																																	
担当課の意見		市内高校合同説明会は、来場者にとっては一度にいくつもの学校の内容を知ることができる、高校側としては、多くの来場者にPRできるという、高校、来場者の双方にメリットがあるので地域おこし協力隊がいなくても継続できる実施体制をつくる。 また、玉名未来づくり研究所の取り組みは、若い世代からまちづくり活動に携わり、地域と関わりを持つことで、課題解決の力を育み、地域への愛着や将来玉名に戻ってきたいと思う人材の育成につながるものとした。																																	
実績値の推移		<p style="text-align: center;">アイデアソンなどの開催回数(累計)</p> <table border="1"> <caption>アイデアソンなどの開催回数(累計)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>1</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>2</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>0</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	目標値	令和2年度	1	5	令和3年度	2	5	令和4年度	4	5	令和5年度	6	5	令和6年度	0	5	令和7年度	0	5	令和8年度	0	5	令和9年度	0	5
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	1	5																																	
令和3年度	2	5																																	
令和4年度	4	5																																	
令和5年度	6	5																																	
令和6年度	0	5																																	
令和7年度	0	5																																	
令和8年度	0	5																																	
令和9年度	0	5																																	

【検証番号】33

施策名		若者が住みたいまちをつくる																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
地域振興課		アイデアの提案数					10本	4本																											
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																										
実績値																																			
達成率																																			
今後の方向性																																			
実績値の前年比増減理由		<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">令和6年度分より 効果検証</p>																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について																																			
<p>市内高校合同説明会は、来場者にとっては一度にいくつもの学校の内容を知ることができる、高校側としては、多くの来場者にPRできるという、高校、来場者の双方にメリットがあるので地域おこし協力隊がいなくても継続できる実施体制をつくる。</p> <p>また、玉名未来づくり研究所の取り組みは、若い世代からまちづくり活動に携わり、地域と関わりを持つことで、課題解決の力を育み、地域への愛着や将来玉名に戻ってきたいと思う人材の育成につながるものとした。</p>																																			
実績値の推移	<p style="text-align: center;">アイデアの提案数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <caption>アイデアの提案数推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>10</td><td>10</td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0	0	令和3年度	0	0	令和4年度	0	0	令和5年度	0	0	令和6年度	10	10	令和7年度	10	10	令和8年度	10	10	令和9年度	10	10
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	0																																	
令和3年度	0	0																																	
令和4年度	0	0																																	
令和5年度	0	0																																	
令和6年度	10	10																																	
令和7年度	10	10																																	
令和8年度	10	10																																	
令和9年度	10	10																																	

施策名		自治体行政スマートプロジェクトの推進																																	
担当課		成果指標と8年後の目標値						基準値																											
企画経営課		AI、RPAを活用している業務数（累計）					20業務	0業務																											
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																										
実績値					7業務																														
達成率					35.0%																														
今後の方向性					現状のまま継続																														
実績値の前年比増減理由		改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																	
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について		<p>①保育所入所調整業務、特定検診・がん検診業務、介護保険料の過誤納金還付業務、時間外勤務時間集計表作成業務、子ども医療費助成業務・ひとり親家庭等医療費助成業務、家屋鑑定評価結果入力業務、予防接種業務の7業務にAI-OCR及びRPAを導入した。</p> <p>②今後は内製化を進めるとともに、導入業務の拡大を図る。</p>																																	
担当課の意見	<p>令和5年度は業務委託によりAI-OCR及びRPAの導入を行ったが、令和6年度以降は企画経営課職員による導入を行っていく予定としている。担当職員のRPA作成スキル向上が課題である。</p> <p>また、併せて、庁内各課の職員による導入を推進する。</p>																																		
実績値の推移	<p style="text-align: center;">AI、RPAを活用している業務数(累計)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <caption>AI、RPAを活用している業務数(累計)推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>7</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>7</td><td>20</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>7</td><td>20</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>7</td><td>20</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>7</td><td>20</td></tr> </tbody> </table>								年度	実績値	目標値	令和2年度	0	0	令和3年度	0	0	令和4年度	0	0	令和5年度	7	0	令和6年度	7	20	令和7年度	7	20	令和8年度	7	20	令和9年度	7	20
年度	実績値	目標値																																	
令和2年度	0	0																																	
令和3年度	0	0																																	
令和4年度	0	0																																	
令和5年度	7	0																																	
令和6年度	7	20																																	
令和7年度	7	20																																	
令和8年度	7	20																																	
令和9年度	7	20																																	

【検証番号】34

施策名		SDGsを理解する																					
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値															
企画経営課	SDGs市民認知率							78.5%	70.5%														
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度															
実績値	71.0%	79.2%	80.9%	70.5%																			
達成率	90.4%	100.9%	103.1%	89.8%																			
今後の方向性	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続	現状のまま継続																			
実績値の前年比増減理由	市職員を対象に認知率を把握していたが、市公式LINEの市民への普及浸透に伴い、LINEを活用した市民アンケート実施の利便性が向上したことにより、調査対象を拡大し、基準値の見直しを行ったため。																						
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①持続可能な地域社会を形成することを目的とした玉名圏域定住自立圏（玉名市・玉東町・南関町・和水町）において、構成自治体において、SDGs啓発用ぬりえの配布、自治体職員の合同研修、JICAパネル展の巡回開催、住民向けの多文化共生イベントを実施した。</p> <p>②玉名圏域定住自立圏の枠組みで行うことにより、財政的、規模的にも多くの活動が行えることから、今後もこの枠組みを活用して事業を実施する。</p>																						
担当課の意見	<p>令和5年度において実施した、啓発用ぬりえの配布、自治体職員のSDGs合同研修、JICAの活動パネル展の巡回開催、在住外国人と日本人との交流イベントなどにおいて、参加自治体や参加者から好評を得ることができた。これらの活動を令和6年度も継続するとともにSDGsの取組に積極的な圏域企業を表彰及び市民に紹介するなどし、行政、民間ともにSDGsの目標達成に向けた取組を深化させていくことで、更なるSDGs認知率の向上及び実現を図っていく。</p> <p>※令和3年度、令和4年度の実績値は、玉名市職員を対象として実施したSDGs認知度アンケート結果で「SDGsを概ね知っている」又は「ある程度知っている」と答えた者の値。</p>																						
実績値の推移	<p>SDGs市民認知率</p> <table border="1"> <caption>SDGs市民認知率実績値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>71.0%</td> <td>78.5%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>79.2%</td> <td>78.5%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>80.9%</td> <td>78.5%</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>70.5%</td> <td>78.5%</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値 (%)	目標値 (%)	令和2年度	71.0%	78.5%	令和3年度	79.2%	78.5%	令和4年度	80.9%	78.5%	令和5年度	70.5%	78.5%
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																					
令和2年度	71.0%	78.5%																					
令和3年度	79.2%	78.5%																					
令和4年度	80.9%	78.5%																					
令和5年度	70.5%	78.5%																					

【検証番号】35

施策名		自治体DXの推進																					
担当課	成果指標と8年後の目標値							基準値															
地域振興課	玉名市公式LINEの登録者数							20,000人	7,300人														
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度															
実績値				9,670人																			
達成率				48.4%																			
今後の方向性				拡充して継続																			
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																						
①令和5年度の取組と②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>①新機能追加、電子申請の対象サービスの拡充、メニューデザインのリニューアル</p> <p>②より市民ニーズに応えた取り組みとして、本庁舎1階窓口部門、特に福祉分野を中心に対象手続きを大幅に拡大予定。「持ち運べる市役所」としてのサービス拡充と、来庁不要の利便性を訴えることで登録者増につなげる。</p>																						
担当課の意見																							
実績値の推移	<p>玉名市公式LINEの登録者数</p> <table border="1"> <caption>玉名市公式LINEの登録者数実績値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (人)</th> <th>目標値 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>0</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>0</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>9,670</td> <td>20,000</td> </tr> </tbody> </table>								年度	実績値 (人)	目標値 (人)	令和2年度	0	20,000	令和3年度	0	20,000	令和4年度	0	20,000	令和5年度	9,670	20,000
年度	実績値 (人)	目標値 (人)																					
令和2年度	0	20,000																					
令和3年度	0	20,000																					
令和4年度	0	20,000																					
令和5年度	9,670	20,000																					

施策名		自治体DXの推進																																
担当課	成果指標と8年後の目標値						基準値																											
情報政策課	コンビニ等で交付した証明書の発行割合						30.0%	15.4%																										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度																										
実績値				19.6%																														
達成率				65.3%																														
今後の方向性				拡充して継続																														
実績値の前年比増減理由	改訂に伴う新規成果指標のため令和5年度が初回計上値。																																	
①令和5年度を取組と ②「今後の方向性」を踏まえたこれからの取組について	<p>① 市ホームページや公式SNSでの周知のほか、庁舎ロビーにコンビニ交付のお知らせを掲示し周知した。</p> <p>② 令和6年度デジ田交付金を活用して、本庁舎1階フロアにマルチコピー機の設置と併せ、コンビニ交付の証明書発行手数料の見直しを行い、コンビニ交付の利用促進を図る。</p>																																	
担当課の意見	本庁舎1階フロアにマルチコピー機を設置し、実際に操作する機会の提供やコンビニ交付の証明書発行手数料の見直しを行うなど、次回から時間や場所を問わないコンビニでの交付サービスの利便性をPRし、コンビニ交付の利用促進を図る。																																	
実績値の推移	<p style="text-align: center;">コンビニ等で交付した証明書の発行割合</p> <table border="1"> <caption>コンビニ等で交付した証明書の発行割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>0.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>0.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>19.6</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>0.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>0.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>0.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>0.0</td> <td>30.0</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"> ■ 実績値 — 目標値 </p>							年度	実績値 (%)	目標値 (%)	令和2年度	0.0	30.0	令和3年度	0.0	30.0	令和4年度	0.0	30.0	令和5年度	19.6	30.0	令和6年度	0.0	30.0	令和7年度	0.0	30.0	令和8年度	0.0	30.0	令和9年度	0.0	30.0
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																																
令和2年度	0.0	30.0																																
令和3年度	0.0	30.0																																
令和4年度	0.0	30.0																																
令和5年度	19.6	30.0																																
令和6年度	0.0	30.0																																
令和7年度	0.0	30.0																																
令和8年度	0.0	30.0																																
令和9年度	0.0	30.0																																